

I. 調査の概要

1 調査目的

本調査は、子ども・子育て支援事業計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「これから必要な量」を算出し、また、市民の皆様の教育・保育・子育てに関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握する目的として実施しました。

2 調査の種類と実施方法

本調査においては、対象別に次の2種類のアンケート調査を実施しました。

調査の種類	調査対象	実施方法	調査期間
就学前児童アンケート	市内の就学前児童の保護者	就学前児童のいる2,100人 郵送による配布・回収	平成31年 3月19日～ 4月16日
就学児童アンケート	市内の就学児童の保護者	就学児童のいる900人 郵送による配布・回収	

3 回収結果

調査の種類	配布数	回収数	有効回収数
就学前児童アンケート	2,100人	968人 (回収率 46.1%)	968人 (有効回収率 46.1%)
就学児童アンケート	900人	392人 (回収率 43.6%)	392人 (有効回収率 43.6%)
合計	3,000人	1,360人 (回収率 45.3%)	1,360人 (回収率 45.3%)

4 報告書をみる際の注意

- ・比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出します。したがって、合計が100.0%を上下する場合があります。複数回答については、合計が通常100%を超えます。
- ・図表中の「n=〇〇」とは、集計対象者総数(または分類別の該当対象者数)を示しています。
- ・単数回答は帯グラフ、複数回答は棒グラフとなっています。棒グラフは、高い割合の項目がわかりやすいようにすべて割合による降順となっています。年齢や日数等、数量で回答していただいた問については、数量増加に伴う割合の変化がわかるよう階級順の棒グラフとなっています。
- ・問の中には「～と回答した方におたずねします。」などいろいろな限定があり、回答者が少ない場合は、数人の違いで割合が大きく変わることがあります。

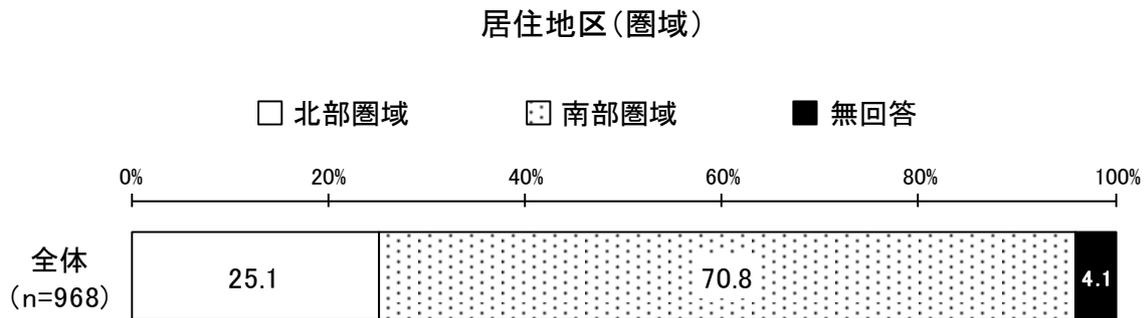
Ⅱ. 就学前児童アンケート調査結果

1 お住まいの地域について

(1) 居住地区

問1 お住まいの地区はどれになりますか。

居住地区については、「南部圏域」の割合が70.8%、「北部圏域」の割合が25.1%となっています。



圏域内訳

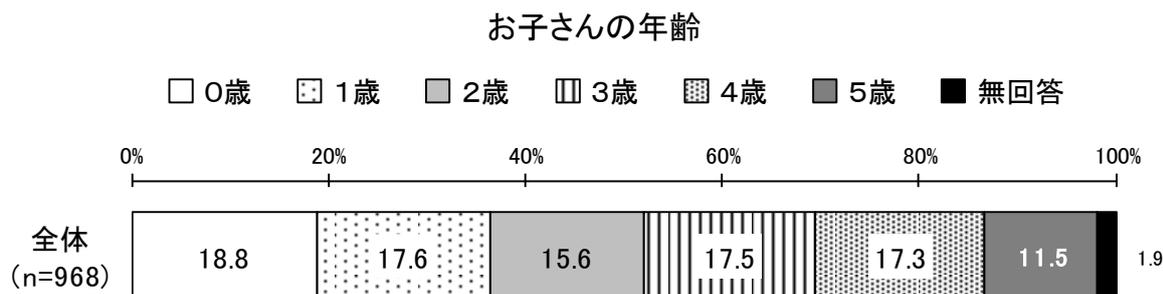
北部圏域		南部圏域	
1	八條	1	二丁目
2	鶴ヶ曾根	2	木曾根
3	八潮団地	3	南川崎
4	伊草	4	伊勢野
5	伊草団地	5	八潮一丁目
6	新町	6	八潮二丁目
7	緑町一丁目	7	八潮三丁目
8	緑町二丁目	8	八潮四丁目
9	緑町三丁目	9	八潮五丁目
10	緑町四丁目	10	八潮六丁目
11	緑町五丁目	11	八潮七丁目
12	小作田	12	大瀬
13	松之木	13	古新田
14	中馬場	14	圀
15	上馬場	15	大原
16	西袋	16	浮塚
17	柳之宮	17	大曾根
18	南後谷	18	大瀬一丁目
19	中央一丁目	19	大瀬二丁目
20	中央二丁目	20	大瀬三丁目
21	中央三丁目	21	大瀬四丁目
22	中央四丁目	22	大瀬五丁目
23	八潮八丁目	23	大瀬六丁目
		24	茜町一丁目

2 お子さんのご家族の状況について

(2) お子さんの年齢

問2 宛名のお子さんの年齢は何歳ですか。

お子さんの年齢については、「0歳」の割合が18.8%で最も高く、次いで「1歳」(17.6%)が続き、以下「3歳」(17.5%)、「4歳」(17.3%)、「2歳」(15.6%)、「5歳」(11.5%)の順となっています。



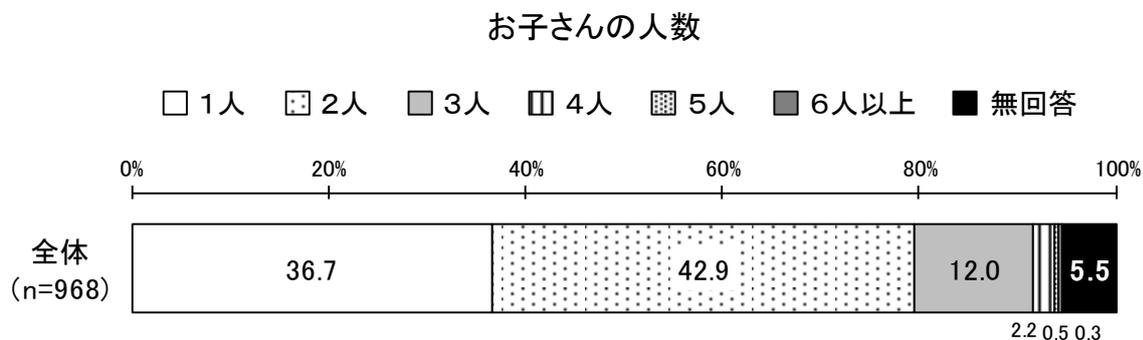
(3) お子さんの人数

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。

※宛名のお子さんを含めた人数

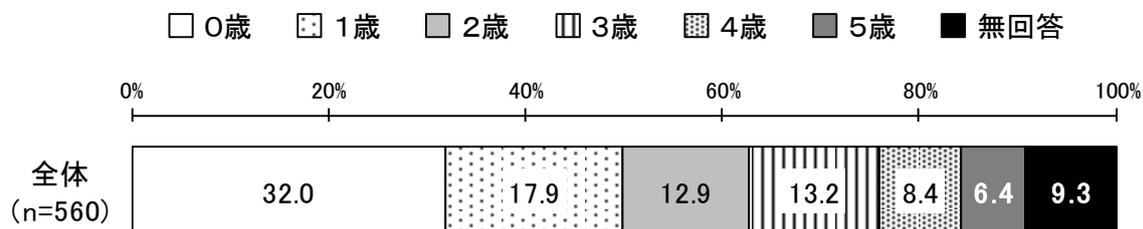
※お子さんが2人以上の場合は、末子の年齢をご回答ください。

お子さんの人数については、「2人」の割合が42.9%で最も高く、次いで「1人」(36.7%)が続き、以下「3人」(12.0%)、「4人」(2.2%)、「5人」(0.5%)、「6人以上」(0.3%)の順となっています。



末子の年齢については、「0歳」の割合が32.0%で最も高く、次いで「1歳」(17.9%)、「3歳」(13.2%)が続き、以下「2歳」(12.9%)、「4歳」(8.4%)、「5歳」(6.4%)の順となっています。

末子の年齢

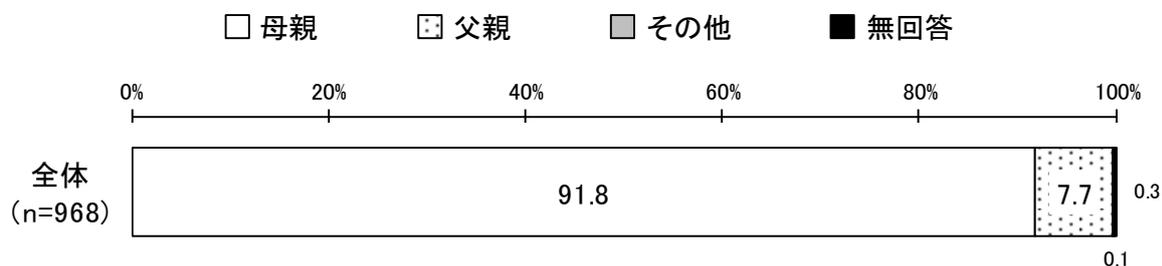


(4) 回答者の続柄

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

回答者の続柄については、「母親」の割合が91.8%で「父親」(7.7%)の割合を大きく上回ります。

回答者の続柄

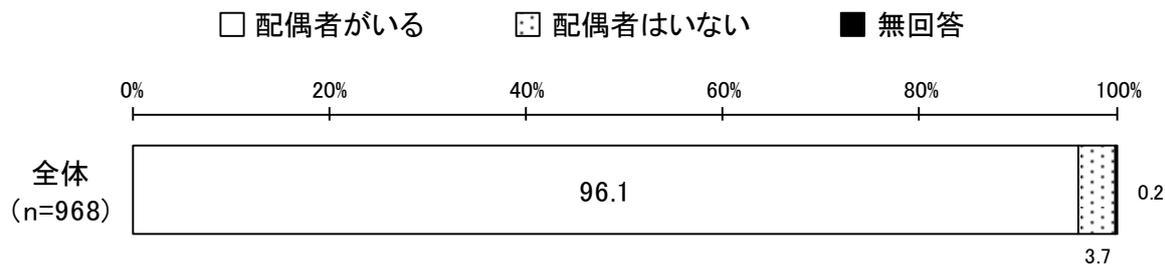


(5) 回答者の配偶関係

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

回答者の配偶関係については、「配偶者がいる」の割合が96.1%で「配偶者がいない」(3.7%)の割合を大きく上回ります。

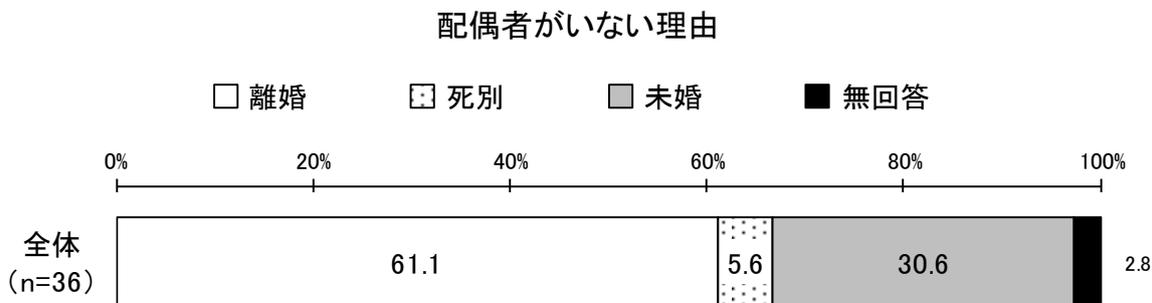
回答者の配偶関係



(6) 配偶者がいない理由

問5で「配偶者」がいないに○をつけた方にうかがいます。
 問5-1 差し支えなければ、配偶者がいない理由をお答えください。

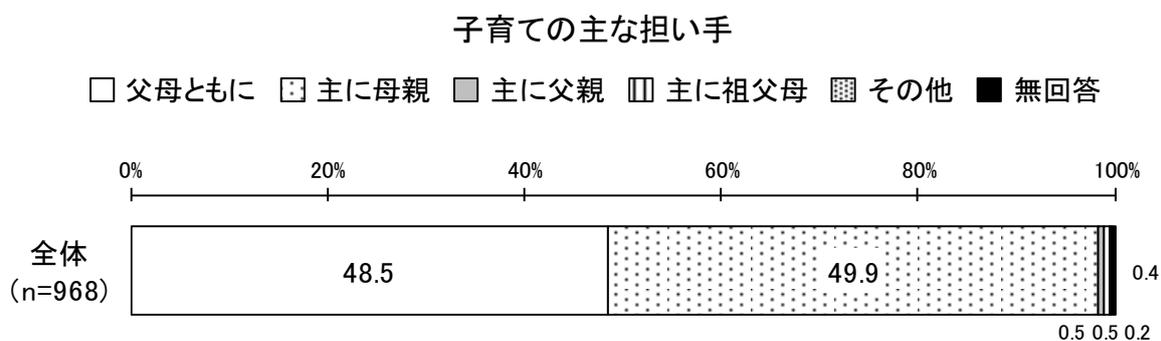
配偶者がいない理由については、「離婚」の割合が61.1%で最も高く、次いで「未婚」(30.6%)、「死別」(5.6%)の順となっています。



(7) 子育ての主な担い手

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。
 ※お子さんからみた関係でお答えください。

子育ての主な担い手については、「主に母親」の割合が49.9%で最も高く、次いで「父母ともに」(48.5%)が続きます。



3 子育て環境について

(8) 子育てに日常的に関わっている方

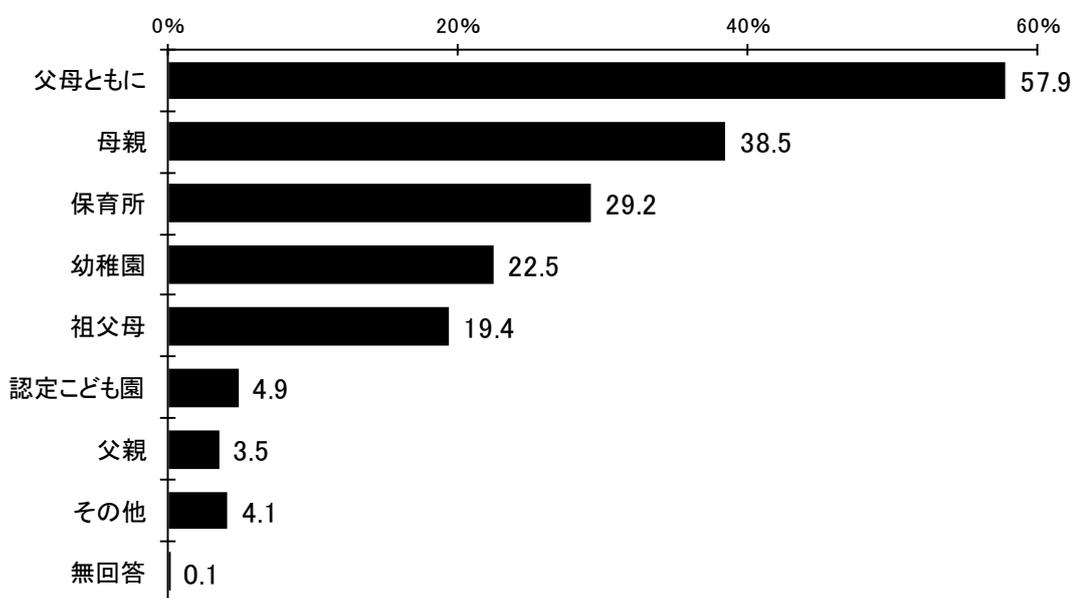
問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。【複数回答】

※お子さんからみた関係でお答えください。

子育ての主な担い手については、「父母ともに」の割合が57.9%で最も高く、次いで「母親」(38.5%)が続き、以下「保育所」(29.2%)などの順となっています。

子育てに日常的に関わっている方【複数回答】

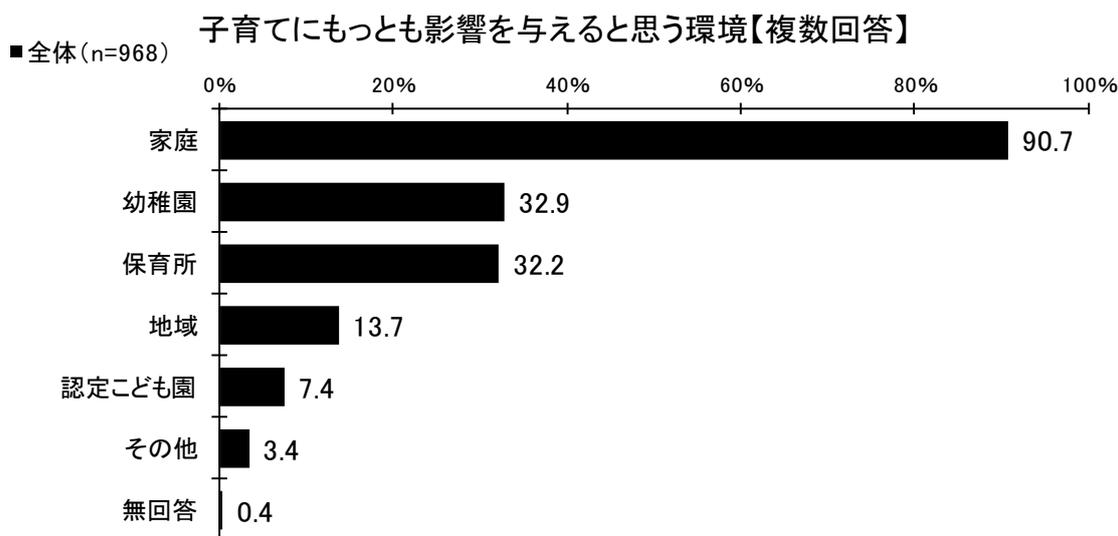
■全体(n=968)



(9) 子育てにもっとも影響を与えると思う環境

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）にもっとも影響を与えると思う環境は何ですか。【複数回答】

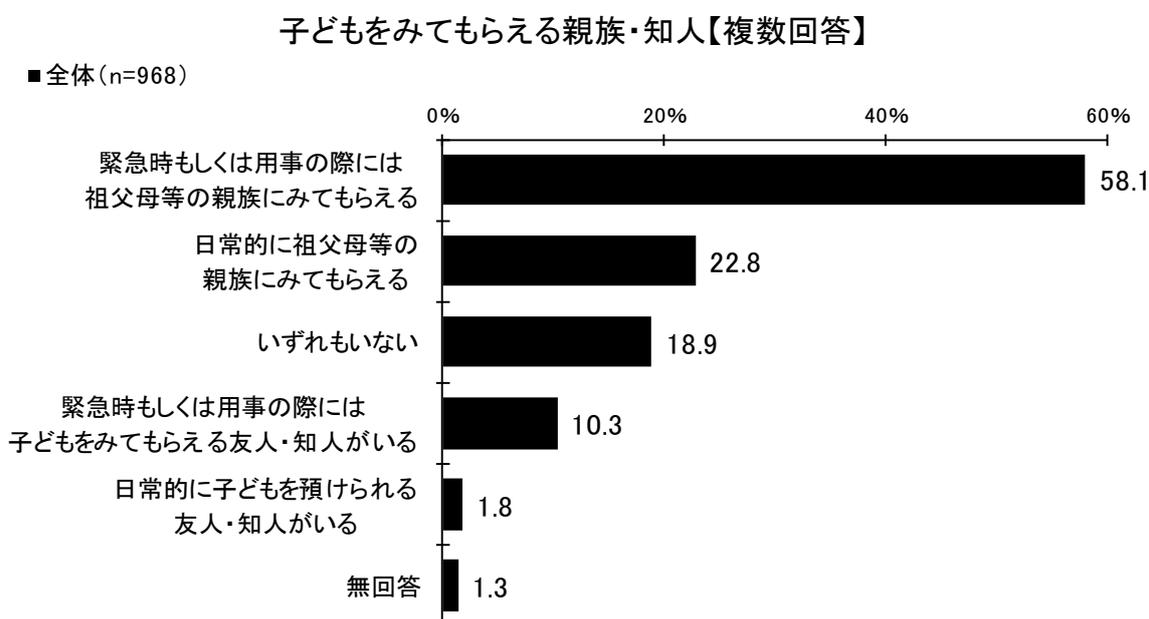
子育てにもっとも影響を与えると思う環境については、「家庭」の割合が90.7%で最も高く、次いで「幼稚園」(32.9%)が続き、以下「保育所」(32.2%)、「地域」(13.7%)などの順となっています。



(10) 子どもをみてもらえる親族・知人

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。【複数回答】

子どもをみてもらえる親族・知人については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が58.1%で最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(22.8%)が続きます。



(11) 親族に子どもをみてもらう状況

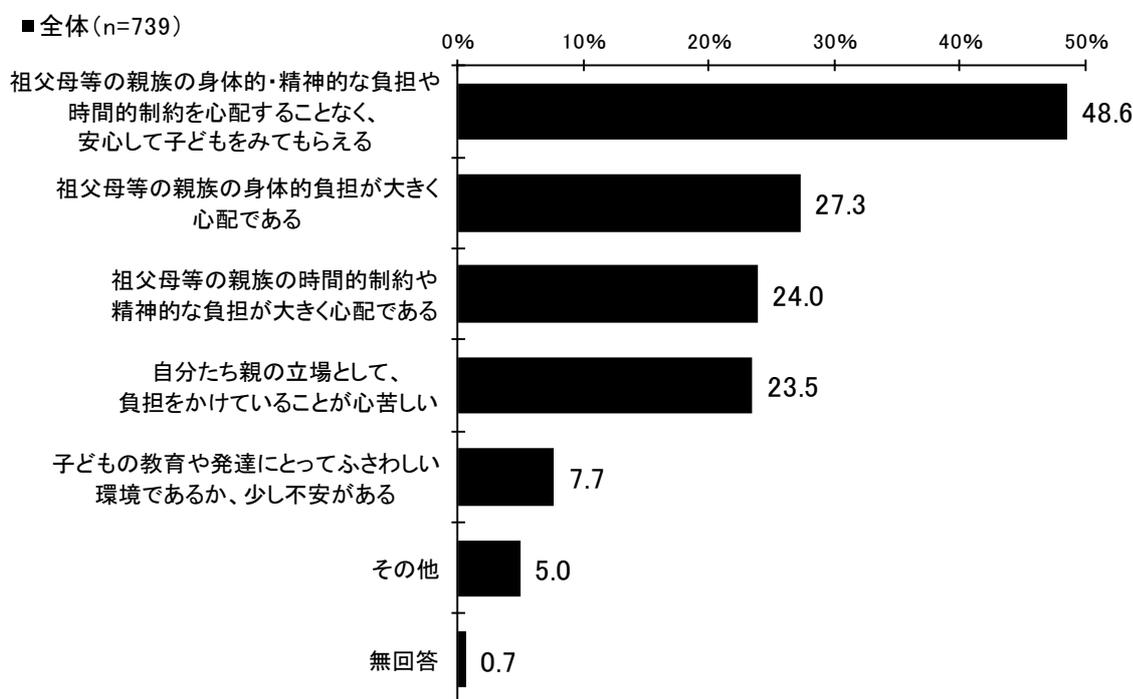
問9で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」に○をつけた方にかがいます。

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

【複数回答】

親族に子どもをみてもらう状況については、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が48.6%で最も高く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」(27.3%)が続き、以下「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」(24.0%)、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(23.5%)などの順となっています。

親族に子どもをみてもらう状況【複数回答】



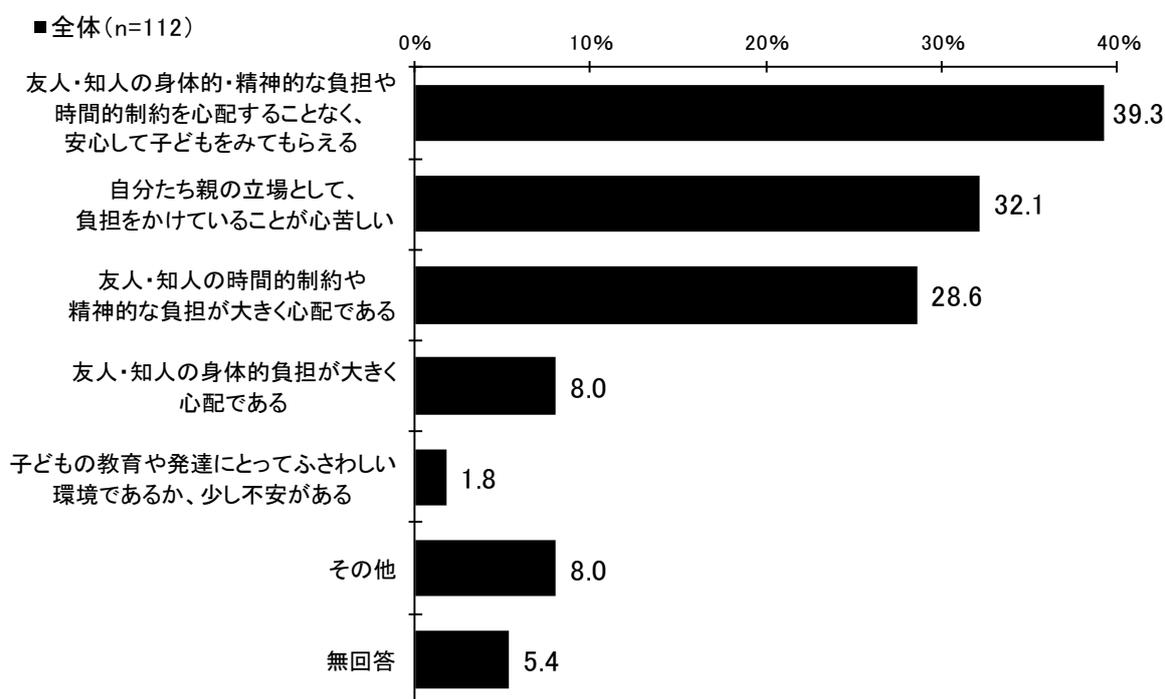
(12) 友人・知人に子どもをみてもらう状況

問9で「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」または「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」に○をつけた方にうかがいます。

問9-2 友人・知人に預かってもらっている状況についてお答えください。【複数回答】

友人・知人に子どもをみてもらう状況については、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が39.3%で最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(32.1%)が続き、以下「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」(28.6%)などの順となっており、これらの項目の割合が目立って高くなっています。

友人・知人に子どもをみてもらう状況【複数回答】

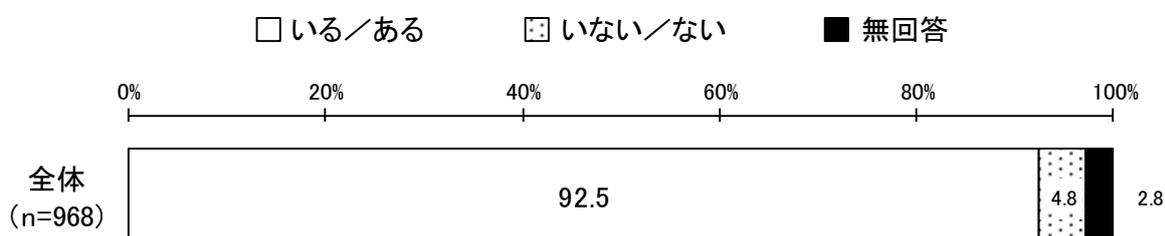


(13) 子育てについての相談者の存在

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

子育てについての相談者の存在については、「いる／ある」の割合が92.5%で9割以上を占めます。一方、「いない／ない」の割合は4.8%でした。

子育てについての相談者の存在



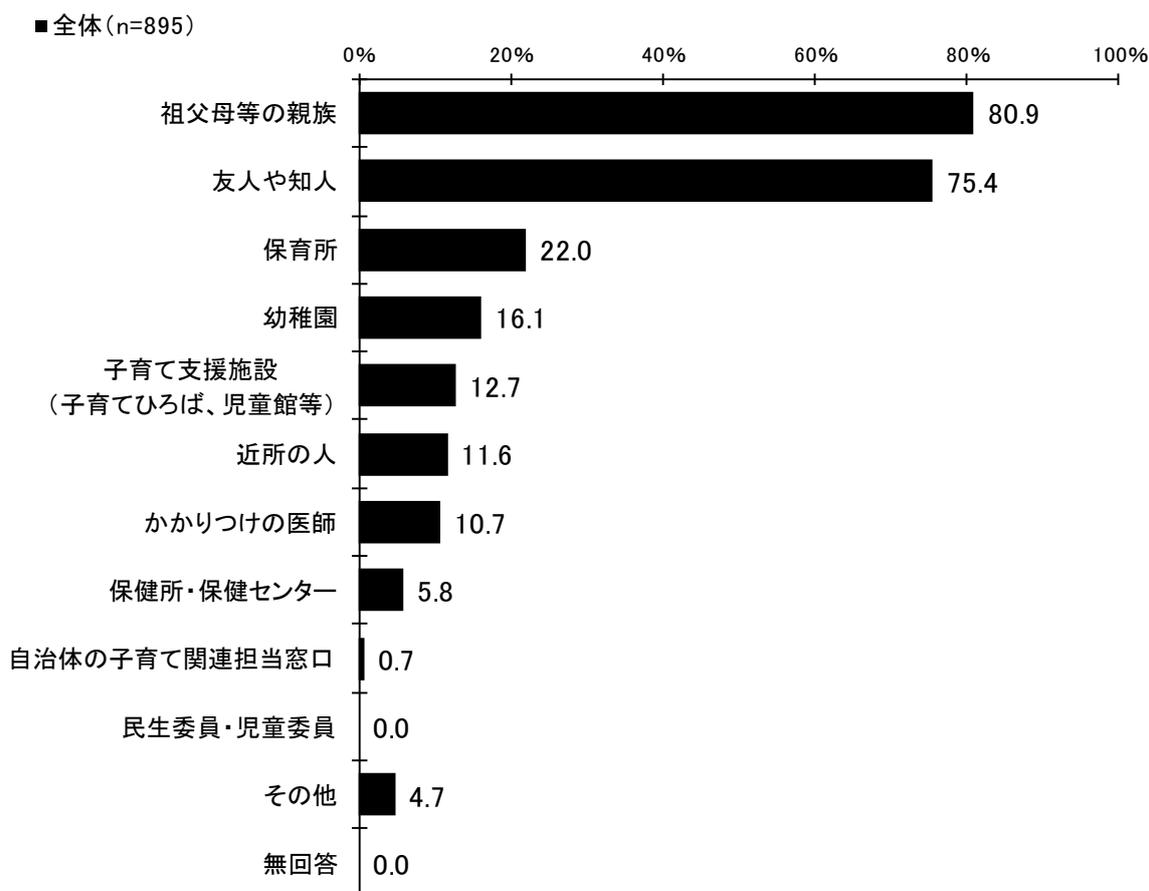
(14) 子育てについての相談者

問10で「いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問10-1 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。【複数回答】

子育てについての相談者については、「祖父母等の親族」の割合が80.9%で最も高く、次いで「友人や知人」（75.4%）が続き、他を大きく引き離します。以下「保育所」（22.0%）、「幼稚園」（16.1%）などの順となっています。

子育てについての相談者【複数回答】



4 保護者の就労状況について

(15) 保護者の就労状況

問12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

①母親

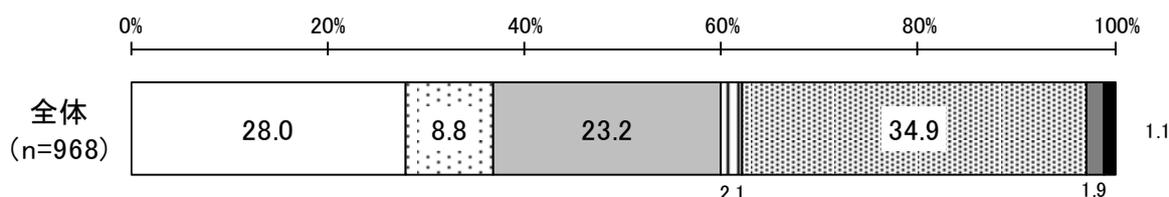
母親の就労状況については、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が34.9%で最も高く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（28.0%）が続き、以下「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（23.2%）などの順となっています。

就労日数は「1週間当たり5日」の割合が68.6%、就労時間は「1日あたり8～9時間」の割合が35.4%でそれぞれ最も高くなっています。

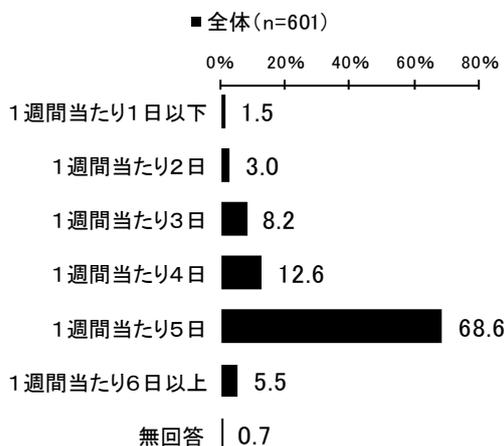
家を出る時刻は「8時台」の割合が43.8%、帰宅時刻は「18～19時台」の割合が48.1%でそれぞれ最も高くなっています。

母親の就労状況

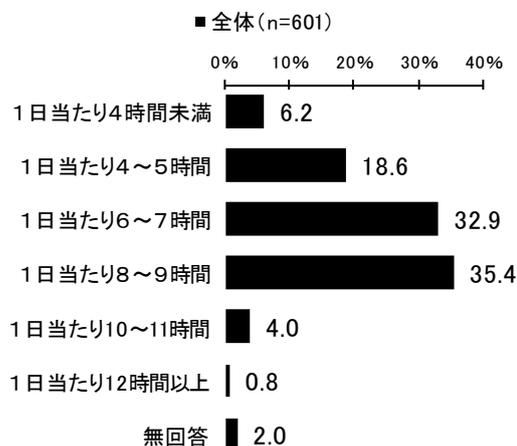
- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答



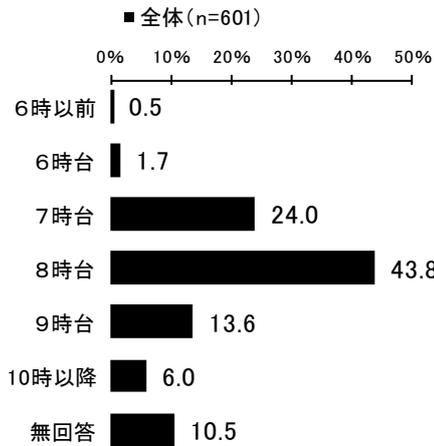
母親の就労日数



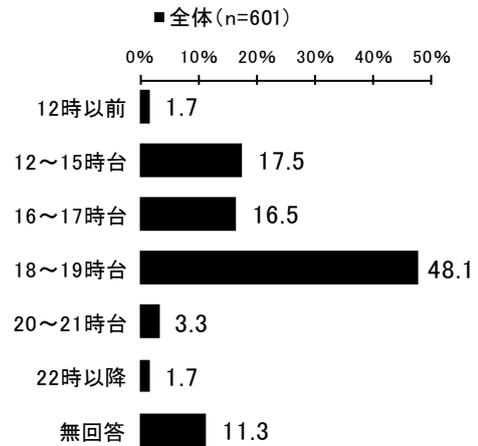
母親の就労時間



母親が家を出る時刻



母親の帰宅時刻



②父親

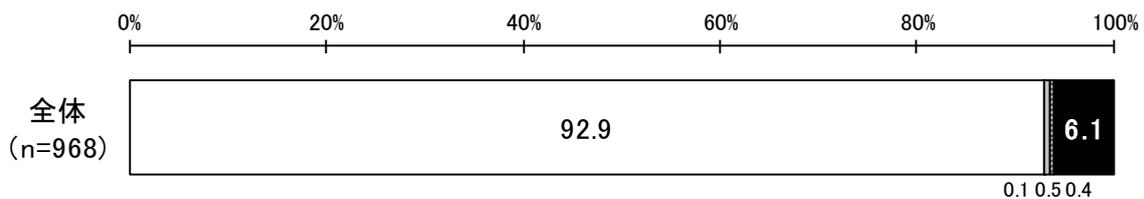
父親の就労状況については、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が92.9%で最も高く、9割以上を占めます。

就労日数は「1週間当たり5日」の割合が62.5%、就労時間は「1日当たり8～9時間」の割合が41.0%でそれぞれ最も高くなっています。

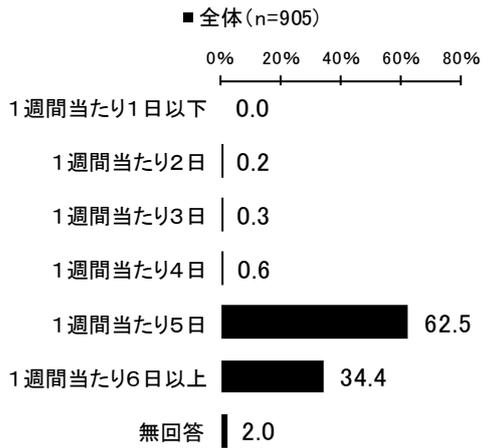
家を出る時刻は「7時台」が33.7%、帰宅時刻は「20～21時台」が33.5%でそれぞれ最も高くなっています。

父親の就労状況

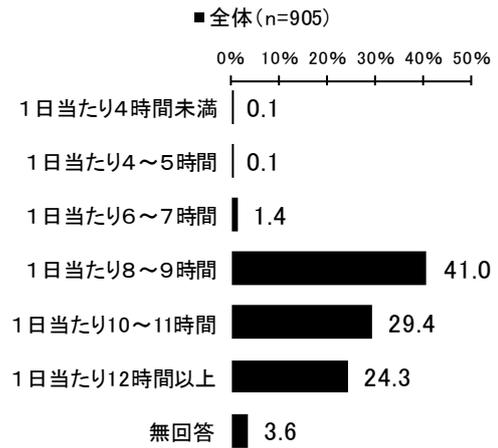
- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない(92.9%)
- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）で就労しているが、育休・介護休業中である(0.1%)
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、育休・介護休業中ではない(0.5%)
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、育休・介護休業中である(0.0%)
- 以前は就労していたが、現在は就労していない(0.4%)
- これまで就労したことがない(0.0%)
- 無回答



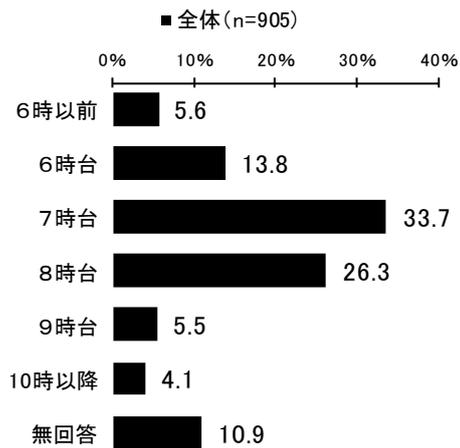
父親の就労日数



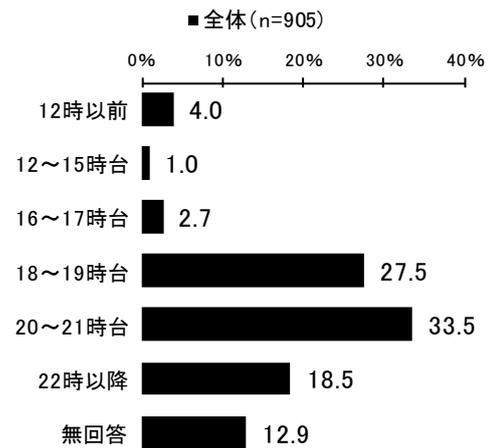
父親の就労時間



父親が家を出る時刻



父親の帰宅時刻



(16) フルタイムへの転換希望

問12で「パート・アルバイト等で就労している」に○をつけた方にうかがいます。

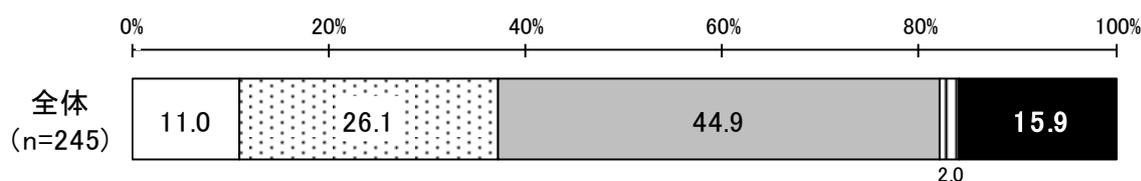
問13 フルタイムへの転換希望はありますか。

①母親

母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」の割合が44.9%で最も高く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」（26.1%）が続き、以下「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）への転換希望があり、実現できる見込みがある」（11.0%）などの順となっています。

母親のフルタイムへの転換希望

- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）への転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
- パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答



②父親

父親のフルタイムへの転換希望については、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）への転換希望があり、実現できる見込みがある」が2人、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」及び「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」がそれぞれ1人となっています。

父親のフルタイムへの転換希望

カテゴリー名	n (人)
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）への転換希望があり、実現できる見込みがある	2
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	1
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望	1
無回答	1

(17) 就労希望

問12で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」に○をつけた方にかがいます。

問14 就労したいという希望はありますか。

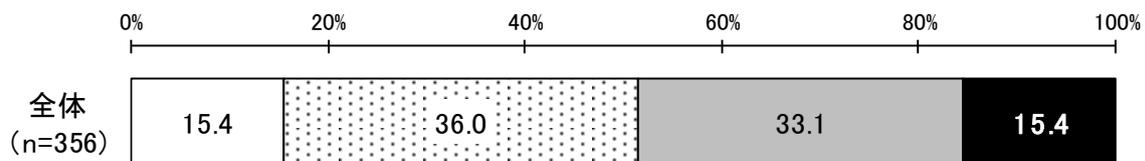
①母親

母親の就労希望については、「1年より先、一番下の子どもが○歳になったところに就労したい」の割合が36.0%で最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(33.1%)が続き、以下「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」(15.4%)の順となっています。

1年より先、就労を考慮のころの一番下の子どもの年齢については、「0～3歳」の割合が37.5%で最も高く、次いで「4～5歳」(31.3%)が続き、以下「6～8歳」(25.0%)などの順となっています。

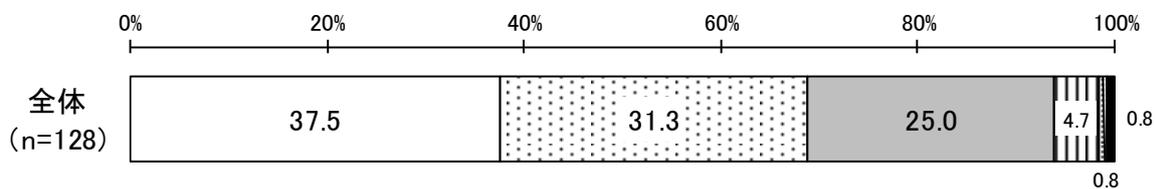
母親の就労希望

- 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 1年より先、一番下の子どもが○歳になったところに就労したい
- すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 無回答



母親が1年より先、就労を考慮のころの一番下の子どもの年齢

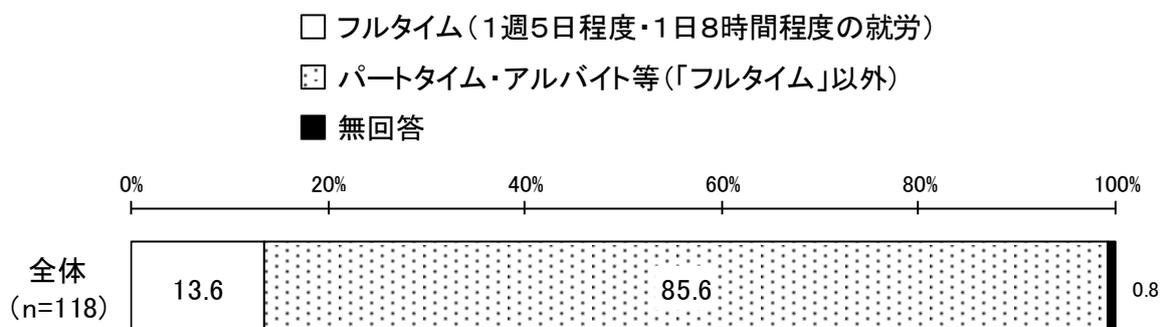
- 0～3歳
- 4～5歳
- 6～8歳
- 9～11歳
- 12歳以上
- 無回答



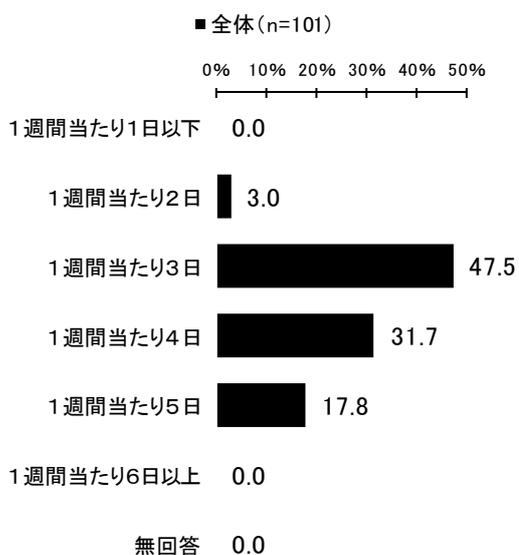
問14①母親の就労希望で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した118人に、希望する就労形態について尋ねたところ、「パートタイム・アルバイト等（「フルタイム」以外）」の割合が85.6%で、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」（13.6%）の割合を上回ります。

パートタイム・アルバイト等の希望勤務日数は「1週間当たり3日」の割合が47.5%、希望勤務時間は「1日当たり4～5時間」の割合が74.3%でそれぞれ最も高くなっています。

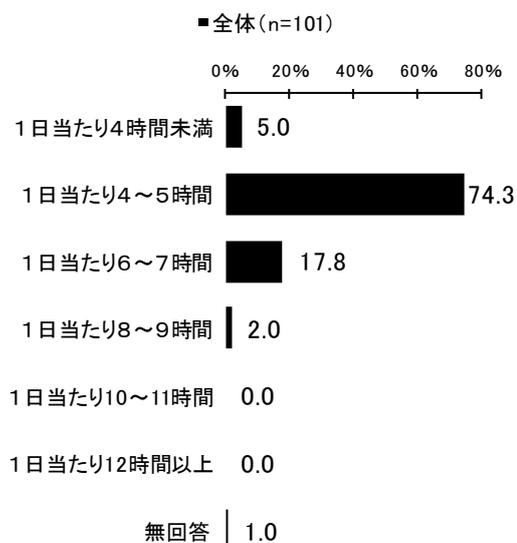
母親が希望する就労形態



パートタイム・アルバイト等の 希望勤務日数



パートタイム・アルバイト等の 希望勤務時間



②父親

父親の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が4人となっています。

父親の就労希望

カテゴリー名	n (人)
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	4

父親が1年より先、就労を考えるころの一番下の子どもの年齢…該当者なし

問14②父親の就労希望で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した4人に、希望する就労形態について尋ねたところ、全員が「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」と回答しました。

父親が希望する就労形態

カテゴリー名	n (人)
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	4

フルタイム以外で希望する1週当たりの希望勤務日数…該当者なし

フルタイム以外で希望する1日当たりの希望勤務時間…該当者なし

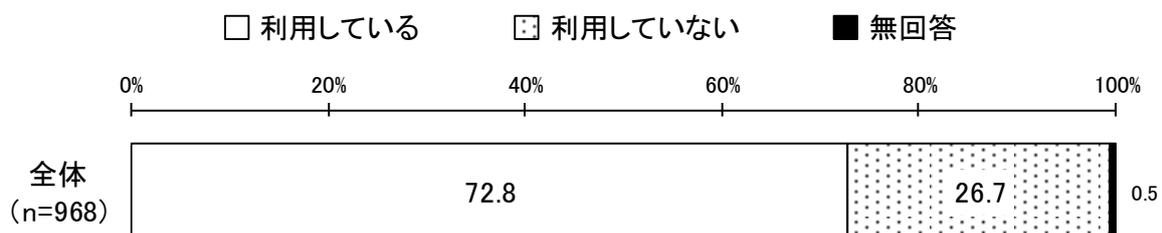
5 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

(18) 定期的な教育・保育事業の利用状況

問15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。

定期的な教育・保育事業の利用状況については、「利用している」の割合が72.8%で、「利用していない」(26.7%)を大きく上回ります。

定期的な教育・保育事業の利用状況



定期的な教育・保育事業の利用状況を圏域別でみると、『北部圏域』、『南部圏域』ともに「利用している」の割合が「利用していない」を上回ります。

定期的な教育・保育事業の利用状況／圏域別

上段=n、下段=%

	合計	利用している	利用していない	無回答
全体	968 100.0	705 72.8	258 26.7	5 0.5
北部圏域	243 100.0	171 70.4	71 29.2	1 0.4
南部圏域	685 100.0	503 73.4	178 26.0	4 0.6

※網掛けは割合が最も高い項目

(19) 平日利用している教育・保育の事業

問15で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

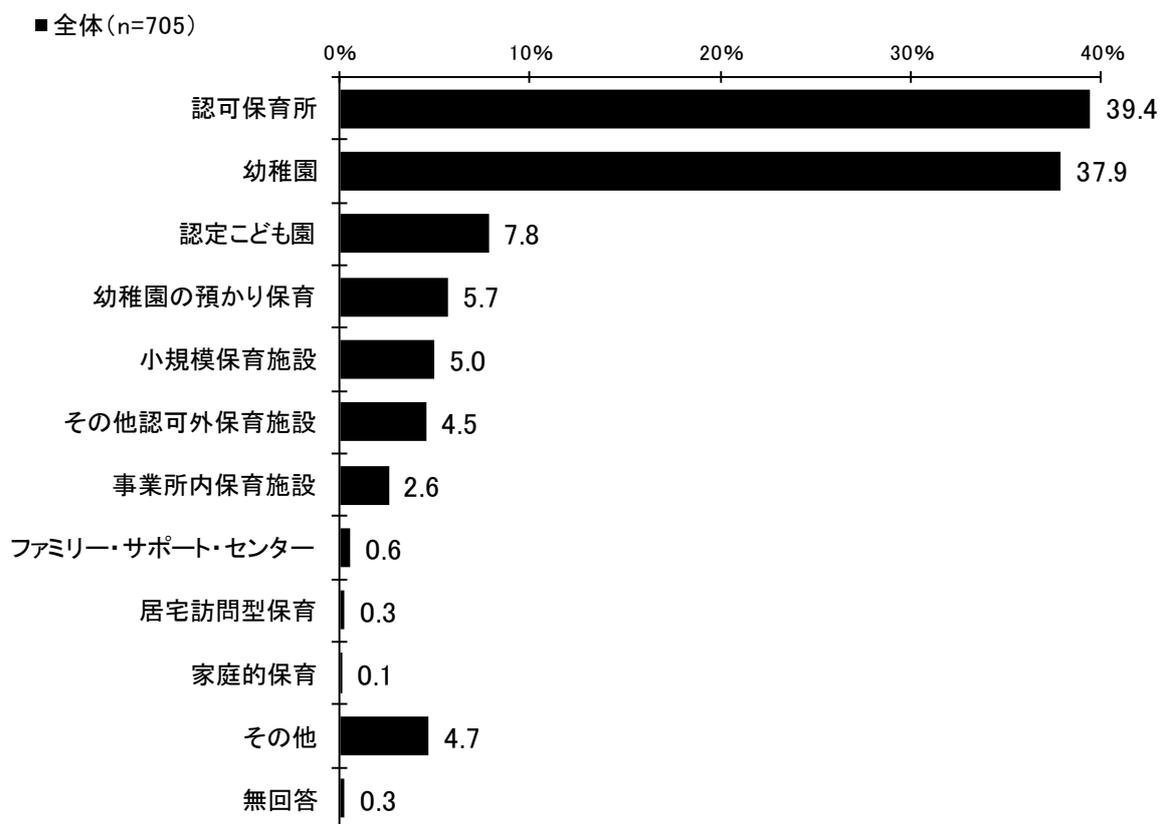
問15-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。

【複数回答】

※年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。

平日利用している教育・保育の事業については、「認可保育所」の割合が39.4%で最も高く、次いで「幼稚園」(37.9%)が続き、他を引き離します。以下「認定こども園」(7.8%)、「幼稚園の預かり保育」(5.7%)などの順となっています。

平日利用している教育・保育の事業【複数回答】



平日利用している教育・保育の事業を圏域別でみると、北部圏域では「幼稚園」、南部圏域では「認可保育所」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

平日利用している教育・保育の事業【複数回答】／圏域別

上段=n、下段=%

	合計	幼稚園	幼稚園の 預かり保育	認可保育所	認定 こども園	小規模 保育施設	家庭的保育
全体	705 100.0	267 37.9	40 5.7	278 39.4	55 7.8	35 5.0	1 0.1
北部圏域	171 100.0	82 48.0	13 7.6	47 27.5	8 4.7	9 5.3	0 0.0
南部圏域	503 100.0	179 35.6	27 5.4	209 41.6	44 8.7	24 4.8	1 0.2

	合計	事業所内 保育施設	その他認可 外保育施設	居宅訪問 型保育	ファミリー・ サポート・ センター	その他	無回答
全体	705 100.0	18 2.6	32 4.5	2 0.3	4 0.6	33 4.7	2 0.3
北部圏域	171 100.0	6 3.5	9 5.3	1 0.6	1 0.6	12 7.0	2 1.2
南部圏域	503 100.0	12 2.4	23 4.6	1 0.2	3 0.6	21 4.2	0 0.0

※網掛けは割合が最も高い項目

(20) 平日の定期的な教育・保育事業の現在の利用頻度

問15で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

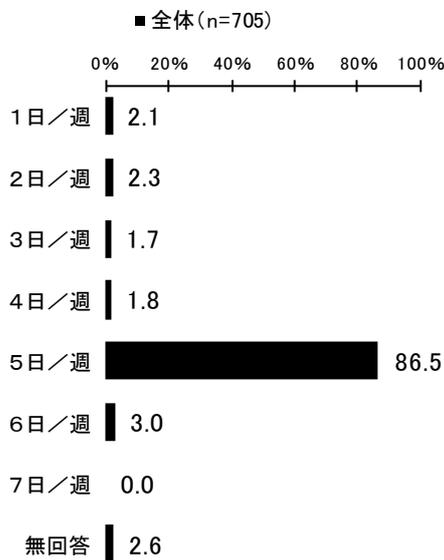
問15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

①現在

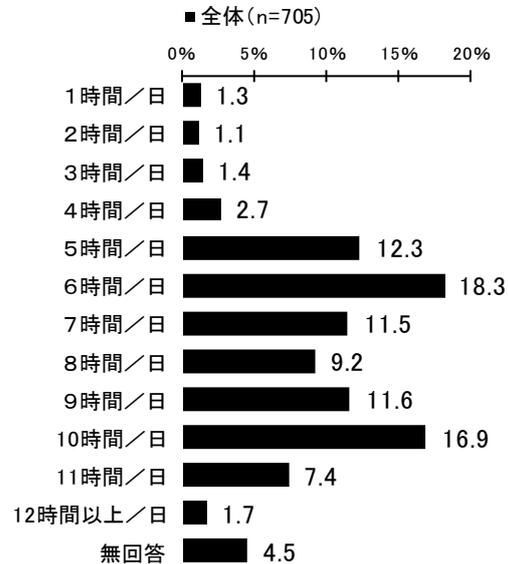
現在の、平日の定期的な教育・保育事業の利用頻度については、「5日/週」の割合が86.5%で最も高くなっています。また、利用時間は「6時間/日」の割合が18.3%で最も高くなっています。

利用開始時刻は「8時台」の割合が41.0%、終了時刻は「18時台」の割合が22.3%でそれぞれ最も高くなっています。

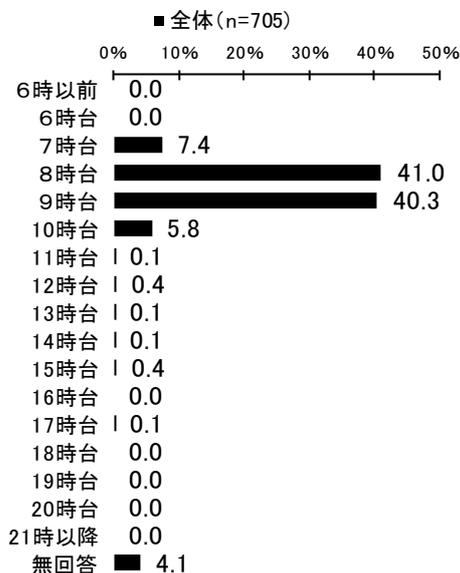
現在の利用日数



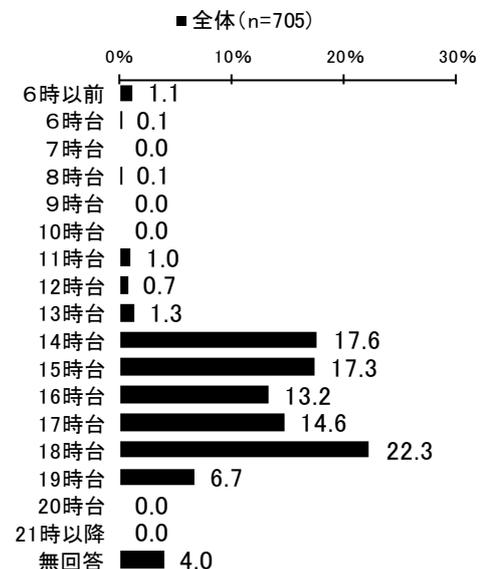
現在の利用時間



現在の利用開始時刻



現在の利用終了時刻



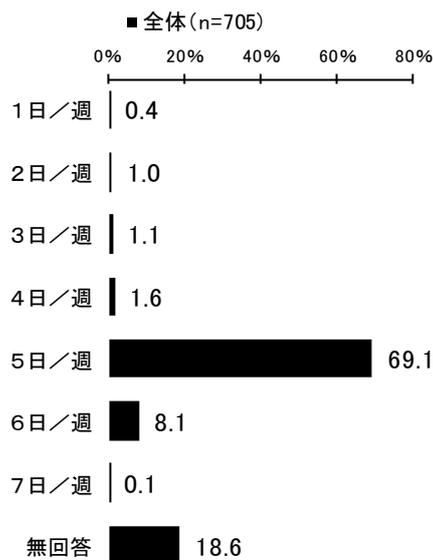
②希望

平日の定期的な教育・保育事業の希望利用頻度については、「5日/週」の割合が69.1%で最も高くなっています。また、希望利用時間は「7時間/日」の割合が14.2%で最も高くなっています。

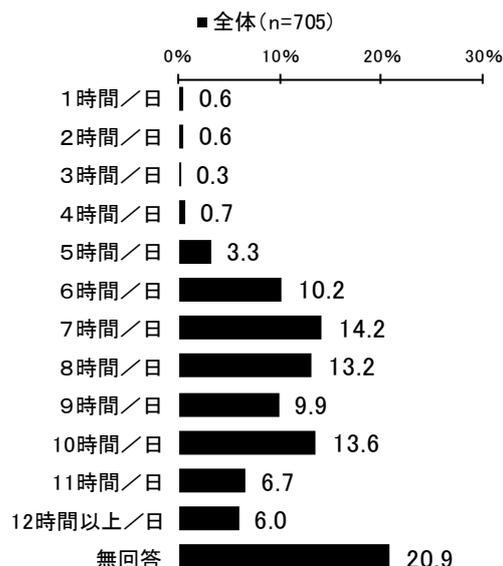
希望する利用開始時刻は「8時台」の割合が34.9%、終了時刻は「18時台」の割合が17.6%でそれぞれ最も高くなっています。

現在の利用状況と比較すると、希望する利用時間の方が長くなっています。

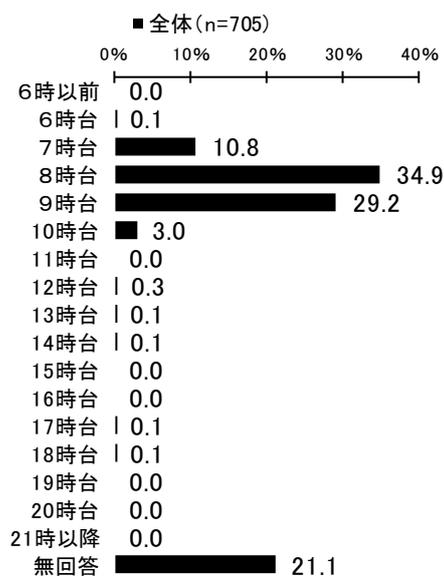
希望する利用日数



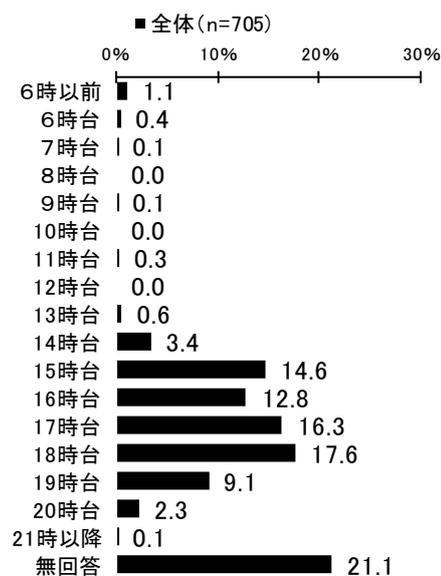
希望する利用時間



希望する利用開始時刻



希望する利用終了時刻



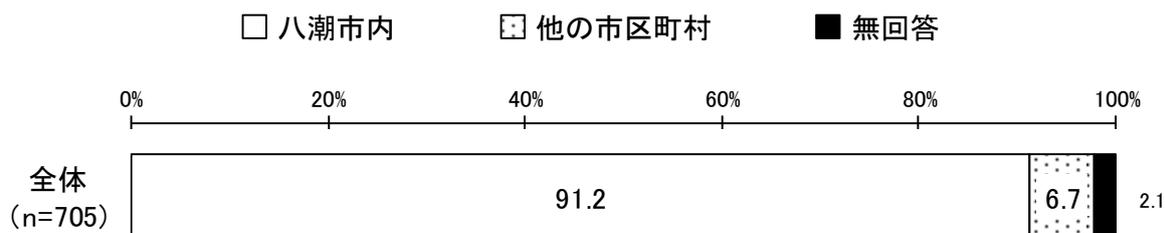
(21) 平日の定期的な教育・保育事業の実施場所

問15で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。

平日の定期的な教育・保育事業の実施場所については、「八潮市内」の割合が91.2%となっており、「他の市区町村」(6.7%)を大きく上回ります。

平日の定期的な教育・保育事業の実施場所



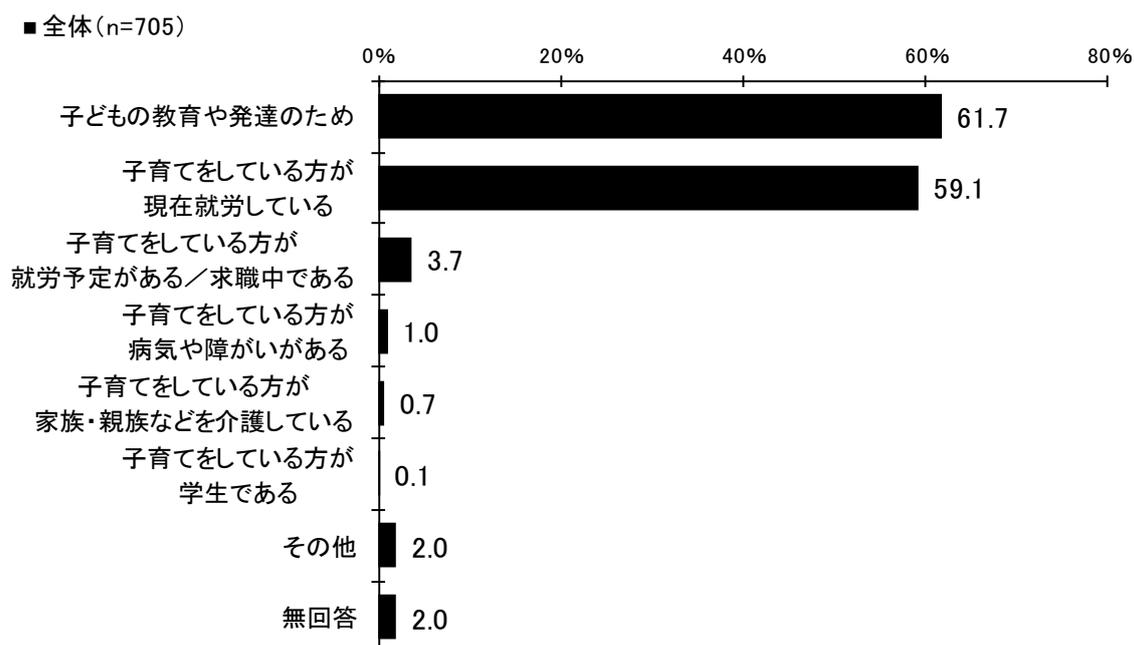
(22) 平日の定期的な教育・保育事業を利用する理由

問15で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。【複数回答】

平日の定期的な教育・保育事業を利用する理由については、「子どもの教育や発達のため」の割合が61.7%で最も高く、次いで「子育てをしている方が現在就労している」(59.1%)が続き、他を大きく引き離します。

平日の定期的な教育・保育事業を利用する理由【複数回答】



(23) 平日の定期的な教育・保育事業を利用しない理由

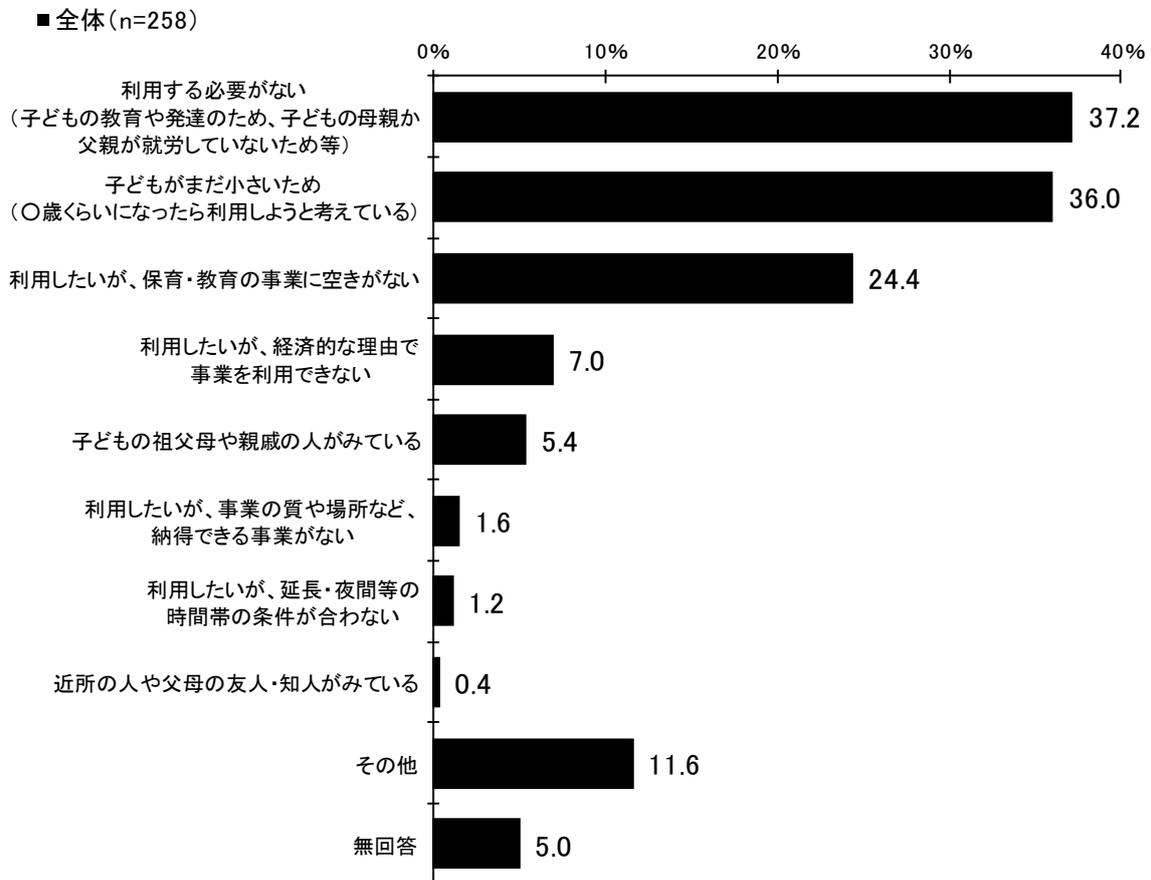
問15で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問15-5 利用していない理由は何ですか。【複数回答】

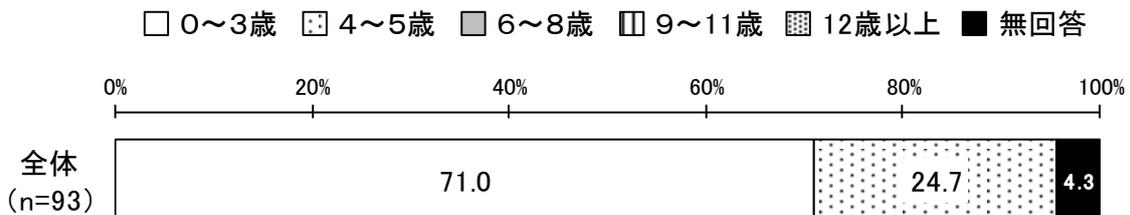
平日の定期的な教育・保育事業を利用しない理由については、「利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないため等）」の割合が37.2%で最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため（〇歳くらいになったら利用しようと考えている）」（36.0%）が続き、以下「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」（24.4%）などの順となっています。

利用を考える子どもの年齢については、「0～3歳」の割合が71.0%で最も高くなっています。

平日の定期的な教育・保育事業を利用しない理由【複数回答】



利用を考える子どもの年齢

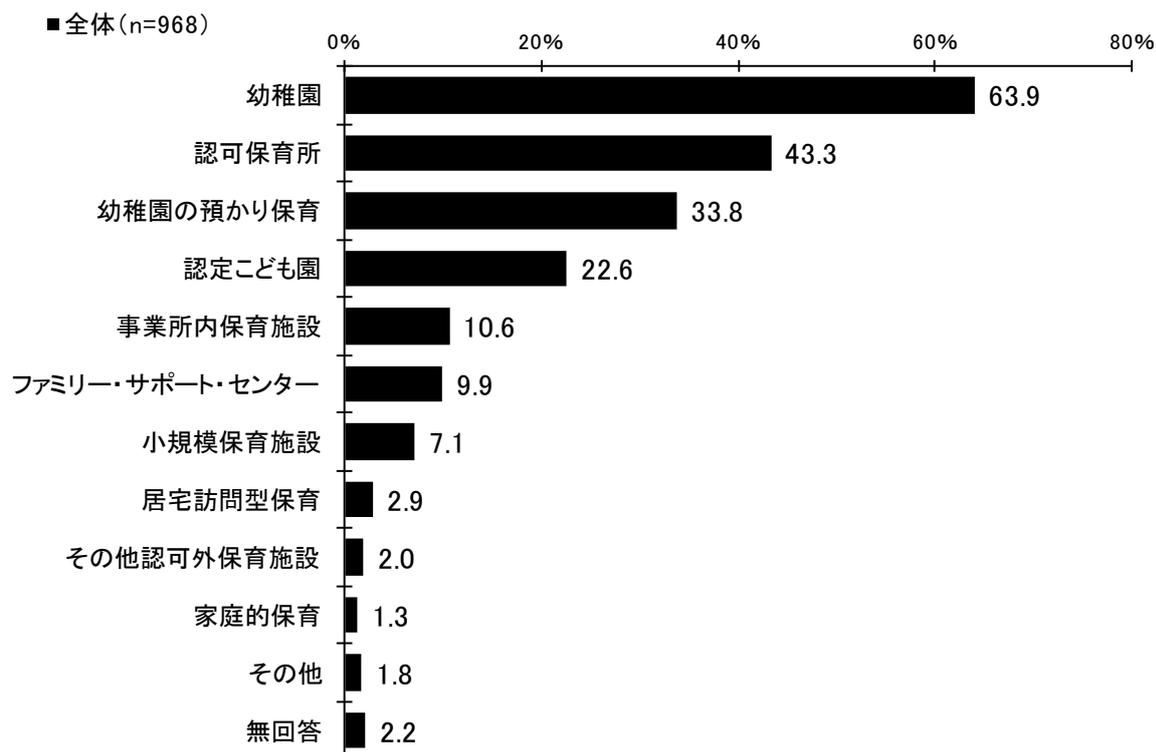


(24) 平日の定期的な教育・保育事業として利用したい事業

問16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。【複数回答】

平日の定期的な教育・保育事業の実施場所については、「幼稚園」の割合が63.9%で最も高く、次いで「認可保育所」(43.3%)が続き、以下「幼稚園の預かり保育」(33.8%)、「認定こども園」(22.6%)などの順となっています。

平日の定期的な教育・保育事業として利用したい事業【複数回答】



圏域別でみると、北部圏域、南部圏域ともに全体と同様「幼稚園」の割合が最も高く、次いで北部圏域では「幼稚園の預かり保育」、南部圏域では「認可保育所」が高くなっています。

平日の定期的な教育・保育事業として利用したい事業【複数回答】／圏域別

上段=n、下段=%

	合計	幼稚園	幼稚園の 預かり保育	認可 保育所	認定 こども園	小規模 保育施設	家庭的保育
全体	968 100.0	619 63.9	327 33.8	419 43.3	219 22.6	69 7.1	13 1.3
北部圏域	243 100.0	178 73.3	81 33.3	77 31.7	39 16.0	15 6.2	3 1.2
南部圏域	685 100.0	423 61.8	234 34.2	318 46.4	165 24.1	51 7.4	9 1.3

	合計	事業所内 保育施設	その他認可 外保育施設	居宅訪問型 保育	ファミリー・ サポート・ センター	その他	無回答
全体	968 100.0	103 10.6	19 2.0	28 2.9	96 9.9	17 1.8	21 2.2
北部圏域	243 100.0	15 6.2	3 1.2	6 2.5	21 8.6	2 0.8	8 3.3
南部圏域	685 100.0	85 12.4	15 2.2	17 2.5	66 9.6	15 2.2	12 1.8

※網掛けは割合が最も高い項目

問15で「利用していない」と回答し、かつ北部圏域の方のみで抽出し、平日の定期的な教育・保育事業として利用したい事業（問16）を無償化に伴う定期的にご利用したい事業の変化（問16-4）でみると、『新たに利用したい』では「幼稚園の預かり保育」の割合が『今とかわらない』、『増やしたい』に比べて高くなっています。

【北部圏域】平日の定期的な教育・保育事業として利用したい事業／新たに利用したい事業別

上段=n、下段=%

	合計	幼稚園	幼稚園の 預かり保育	認可 保育所	認定 こども園	小規模 保育施設	家庭的保育
全体	71 100.0	65 91.5	21 29.6	18 25.4	13 18.3	3 4.2	1 1.4
今とかわらない	38 100.0	36 94.7	11 28.9	8 21.1	4 10.5	2 5.3	0 0.0
増やしたい	4 100.0	3 75.0	1 25.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
新たに利用したい	24 100.0	22 91.7	9 37.5	6 25.0	7 29.2	1 4.2	1 4.2

	合計	事業所内保 育施設	その他認可 外保育施設	居宅訪問型 保育	ファミリー・ サポート・ センター	その他	無回答
全体	71 100.0	5 7.0	0 0.0	4 5.6	6 8.5	1 1.4	2 2.8
今とかわらない	38 100.0	2 5.3	0 0.0	0 0.0	1 2.6	0 0.0	1 2.6
増やしたい	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
新たに利用したい	24 100.0	3 12.5	0 0.0	4 16.7	5 20.8	1 4.2	0 0.0

※網掛けは割合が最も高い項目

問15で「利用していない」と回答し、かつ南部圏域の方のみで抽出し、平日の定期的な教育・保育事業として利用したい事業（問16）を無償化に伴う定期的に利用したい事業の変化（問16-4）でみると、『新たに利用したい』では「幼稚園」の割合が『今とかわらない』、『増やしたい』に比べて高くなっています。

【南部圏域】平日の定期的な教育・保育事業として利用したい事業／新たに利用したい事業別

		上段=n、下段=%					
	合計	幼稚園	幼稚園の 預かり保育	認可 保育所	認定 こども園	小規模 保育施設	家庭的保育
全体	178 100.0	138 77.5	63 35.4	68 38.2	46 25.8	20 11.2	3 1.7
今とかわらない	103 100.0	76 73.8	36 35.0	38 36.9	20 19.4	10 9.7	2 1.9
増やしたい	13 100.0	7 53.8	4 30.8	6 46.2	4 30.8	2 15.4	1 7.7
新たに利用したい	58 100.0	52 89.7	22 37.9	22 37.9	22 37.9	8 13.8	0 0.0

	合計	事業所内保 育施設	その他認可 外保育施設	居宅訪問型 保育	ファミリー・ サポート・ センター	その他	無回答
全体	178 100.0	22 12.4	5 2.8	2 1.1	18 10.1	4 2.2	2 1.1
今とかわらない	103 100.0	13 12.6	5 4.9	2 1.9	11 10.7	2 1.9	1 1.0
増やしたい	13 100.0	2 15.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
新たに利用したい	58 100.0	7 12.1	0 0.0	0 0.0	7 12.1	2 3.4	0 0.0

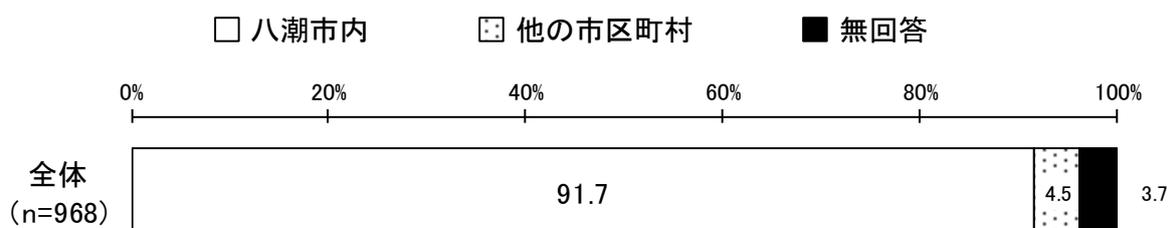
※網掛けは割合が最も高い項目

(25) 平日の定期的な教育・保育事業を利用したい場所

問16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。

平日の定期的な教育・保育事業を利用したい場所については、「八潮市内」の割合が91.7%で、「他の市区町村」(4.5%)の割合を大きく上回ります。

平日の定期的な教育・保育事業を利用したい場所



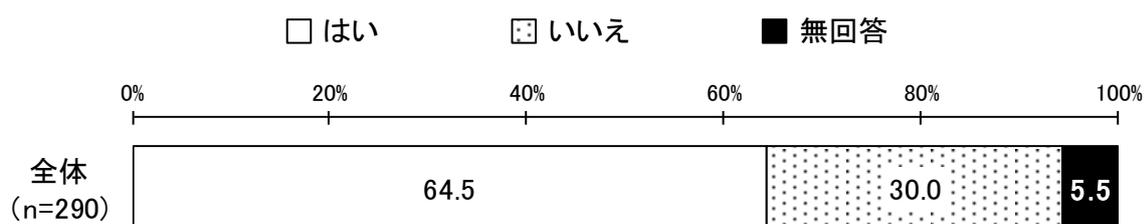
(26) 幼稚園の強い利用希望

問16で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつそれ以外にも○をつけた方にうかがいます。

問16-2 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育を合わせて利用する場合も含む)の利用を強く希望しますか。

幼稚園の強い利用希望については、「はい」の割合が64.5%で、「いいえ」(30.0%)の割合を上回ります。

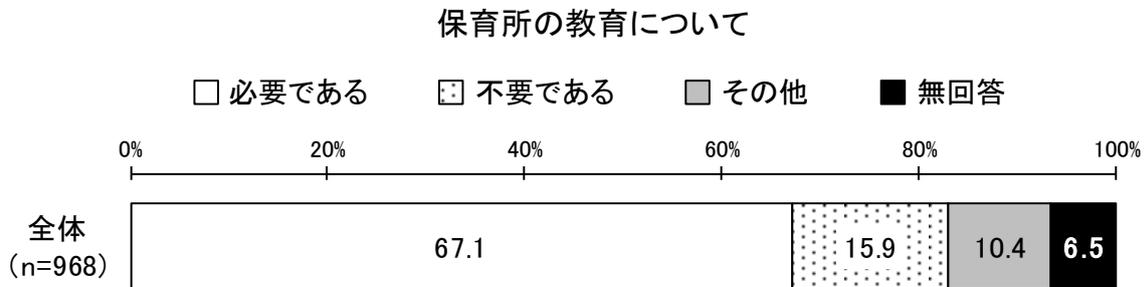
幼稚園の強い利用希望



(27) 保育所の教育について

問16-3 保育所においても幼稚園と同様な教育が必要であると思いますか。

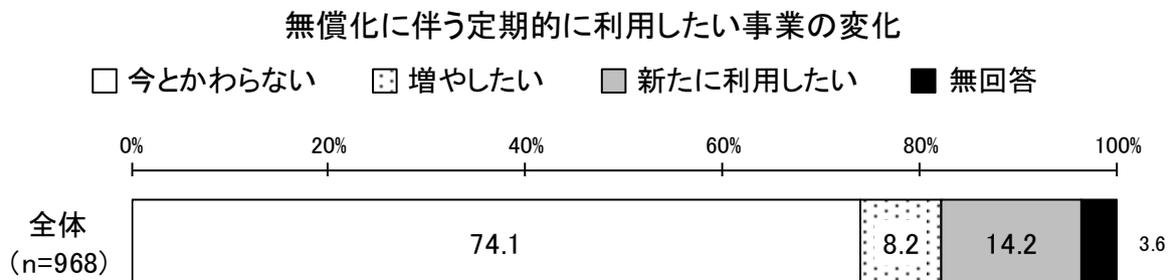
保育所の教育については、「必要である」の割合が67.1%で、「不要である」(15.9%)の割合を上回ります。



(28) 無償化に伴う定期的に利用したい事業の変化

問16-4 無償化になった場合、宛名のお子さんの平日(月～金)の「定期的に」利用したいと考える事業についてお答えください。

無償化に伴う定期的に利用したい事業の変化については、「今とかわらない」の割合が74.1%で最も高く、次いで「新たに利用したい」(14.2%)が続き、以下「増やしたい」(8.2%)の順となっています。



無償化に伴う定期的に利用したい事業の変化を圏域別で見ると、北部圏域、南部圏域ともに「今とかわらない」の割合が最も高くなっています。

無償化に伴う定期的に利用したい事業の変化／圏域別

上段=n、下段=%

	合計	今とかわらない	増やしたい	新たに利用したい	無回答
全体	968 100.0	717 74.1	79 8.2	137 14.2	35 3.6
北部圏域	243 100.0	168 69.1	26 10.7	38 15.6	11 4.5
南部圏域	685 100.0	526 76.8	49 7.2	89 13.0	21 3.1

※網掛けは割合が最も高い項目

北部圏域の方のみで抽出し、無償化に伴う定期的に利用したい事業の変化（問16-4）を定期的な教育・保育事業の利用状況別（問15）で見ると、『利用していない』では「新たに利用したい」の割合が『利用している』より高くなっています。

【北部圏域】無償化に伴う定期的に利用したい事業の変化／

定期的な教育・保育事業の利用状況別

上段=n、下段=%

	合計	今とかわらない	増やしたい	新たに利用したい	無回答
全体	243 100.0	168 69.1	26 10.7	38 15.6	11 4.5
利用している	171 100.0	130 76.0	22 12.9	14 8.2	5 2.9
利用していない	71 100.0	38 53.5	4 5.6	24 33.8	5 7.0

※網掛けは割合が最も高い項目

南部圏域の方のみで抽出し、無償化に伴う定期的に利用したい事業の変化（問16-4）を定期的な教育・保育事業の利用状況別（問15）で見ると、『利用していない』では「新たに利用したい」の割合が『利用している』より高くなっています。

【南部圏域】無償化に伴う定期的に利用したい事業の変化／

定期的な教育・保育事業の利用状況別

上段=n、下段=%

	合計	今とかわらない	増やしたい	新たに利用したい	無回答
全体	685 100.0	526 76.8	49 7.2	89 13.0	21 3.1
利用している	503 100.0	423 84.1	35 7.0	31 6.2	14 2.8
利用していない	178 100.0	103 57.9	13 7.3	58 32.6	4 2.2

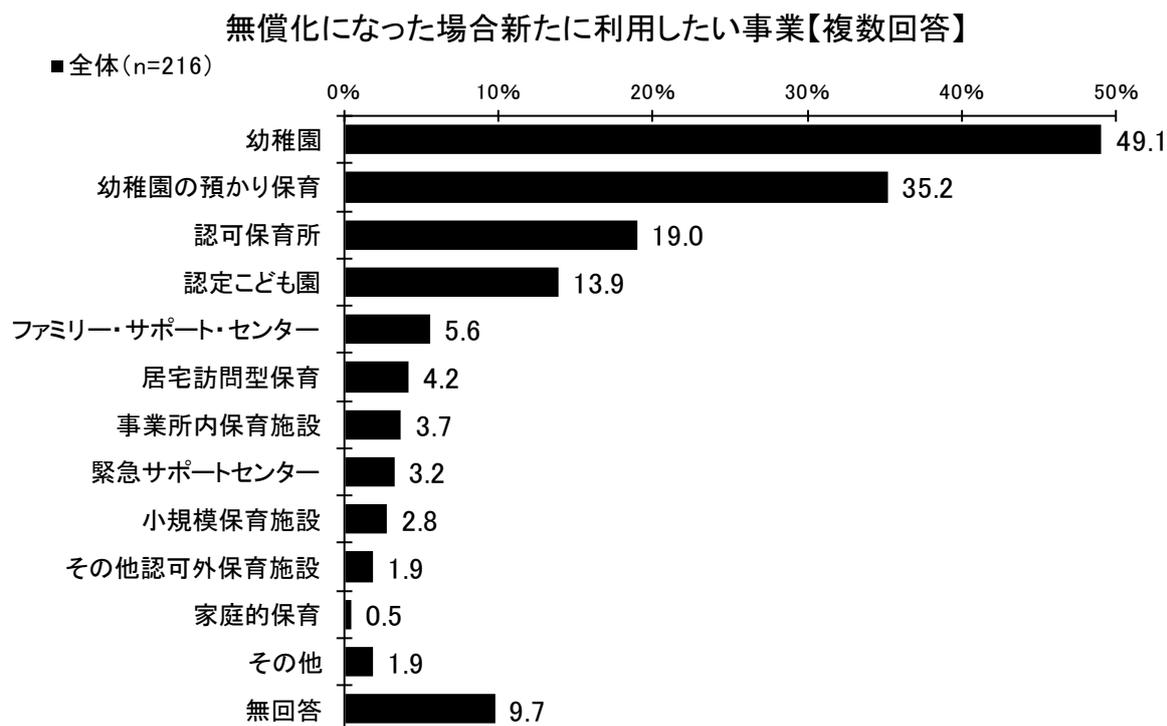
※網掛けは割合が最も高い項目

(29) 無償化になった場合新たに利用したい事業

問16-4で、無償化になったら「増やしたい」または「新たに利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問16-5 利用したい事業は何ですか。【複数回答】

無償化になった場合新たに利用したい事業については、「幼稚園」の割合が49.1%で最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」(35.2%)が続き、以下「認可保育所」(19.0%)、「認定こども園」(13.9%)などの順となっています。



無償化になった場合新たに利用したい事業を圏域別でみると、北部圏域、南部圏域ともに「幼稚園」の割合が最も高くなっています。また、南部圏域では「認定こども園」の割合が北部圏域に比べて比較的高くなっています。

無償化になった場合新たに利用したい事業【複数回答】／圏域別

上段=n、下段=%

	合計	幼稚園	幼稚園の 預かり保育	認可保育所	認定 こども園	小規模 保育施設	家庭的保育	事業所内 保育施設
全体	216 100.0	106 49.1	76 35.2	41 19.0	30 13.9	6 2.8	1 0.5	8 3.7
北部圏域	64 100.0	37 57.8	23 35.9	11 17.2	6 9.4	3 4.7	1 1.6	4 6.3
南部圏域	138 100.0	63 45.7	51 37.0	30 21.7	24 17.4	3 2.2	0 0.0	4 2.9

	合計	その他認可 外保育施設	居宅訪問型 保育	ファミリー・ サポート・ センター	緊急 サポート センター	その他	無回答
全体	216 100.0	4 1.9	9 4.2	12 5.6	7 3.2	4 1.9	21 9.7
北部圏域	64 100.0	1 1.6	3 4.7	3 4.7	3 4.7	0 0.0	7 10.9
南部圏域	138 100.0	3 2.2	5 3.6	6 4.3	2 1.4	3 2.2	10 7.2

※網掛けは割合が最も高い項目

問15で「利用していない」と回答した方のみで抽出し、無償化に伴う定期的に利用したい事業の変化（問16-4）を新たに利用したい事業別（問16-5）でみると、『増やしたい』、『新たに利用したい』ともに「幼稚園」の割合が最も高くなっています。

無償化に伴う定期的に利用したい事業の変化／新たに利用したい事業別

上段=n、下段=%

	合計	幼稚園	幼稚園の 預かり保育	認可保育所	認定 こども園	小規模 保育施設	家庭的保育	事業所内 保育施設
全体	105 100.0	61 58.1	22 21.0	25 23.8	18 17.1	4 3.8	1 1.0	3 2.9
増やしたい	18 100.0	7 38.9	3 16.7	4 22.2	3 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
新たに利用したい	87 100.0	54 62.1	19 21.8	21 24.1	15 17.2	4 4.6	1 1.1	3 3.4

	合計	その他認可 外保育施設	居宅訪問型 保育	ファミリー・ サポート・ センター	緊急 サポート センター	その他	無回答
全体	105 100.0	2 1.9	2 1.9	4 3.8	1 1.0	2 1.9	14 13.3
増やしたい	18 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 16.7
新たに利用したい	87 100.0	2 2.3	2 2.3	4 4.6	1 1.1	2 2.3	11 12.6

※網掛けは割合が最も高い項目

問15で「利用していない」と回答し、かつ北部圏域の方のみで抽出し、無償化に伴う定期的
に利用したい事業の変化（問16-4）を新たに利用したい事業別（問16-5）でみると、『増や
したい』、『新たに利用したい』ともに「幼稚園」の割合が最も高くなっています。

【北部圏域】無償化に伴う定期的にご利用したい事業の変化／新たに利用したい事業別

上段=n、下段=%

	合計	幼稚園	幼稚園の 預かり保育	認可保育所	認定 こども園	小規模 保育施設	家庭的保育	事業所内 保育施設
全体	28 100.0	18 64.3	6 21.4	7 25.0	4 14.3	2 7.1	1 3.6	2 7.1
増やしたい	4 100.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
新たに利用したい	24 100.0	15 62.5	6 25.0	6 25.0	4 16.7	2 8.3	1 4.2	2 8.3

	合計	その他認可 外保育施設	居宅訪問型 保育	ファミリー・ サポート・ センター	緊急 サポート センター	その他	無回答
全体	28 100.0	1 3.6	2 7.1	3 10.7	1 3.6	0 0.0	4 14.3
増やしたい	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
新たに利用したい	24 100.0	1 4.2	2 8.3	3 12.5	1 4.2	0 0.0	4 16.7

※網掛けは割合が最も高い項目

問15で「利用していない」と回答し、かつ南部圏域の方のみで抽出し、無償化に伴う定期的
に利用したい事業の変化（問16-4）を新たに利用したい事業別（問16-5）でみると、『増や
したい』、『新たに利用したい』ともに「幼稚園」の割合が最も高くなっています。

【南部圏域】無償化に伴う定期的にご利用したい事業の変化／新たに利用したい事業別

上段=n、下段=%

	合計	幼稚園	幼稚園の 預かり保育	認可保育所	認定 こども園	小規模 保育施設	家庭的保育	事業所内 保育施設
全体	71 100.0	40 56.3	15 21.1	18 25.4	14 19.7	2 2.8	0 0.0	1 1.4
増やしたい	13 100.0	4 30.8	3 23.1	3 23.1	3 23.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
新たに利用したい	58 100.0	36 62.1	12 20.7	15 25.9	11 19.0	2 3.4	0 0.0	1 1.7

	合計	その他認可 外保育施設	居宅訪問型 保育	ファミリー・ サポート・ センター	緊急 サポート センター	その他	無回答
全体	71 100.0	1 1.4	0 0.0	1 1.4	0 0.0	2 2.8	8 11.3
増やしたい	13 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 15.4
新たに利用したい	58 100.0	1 1.7	0 0.0	1 1.7	0 0.0	2 3.4	6 10.3

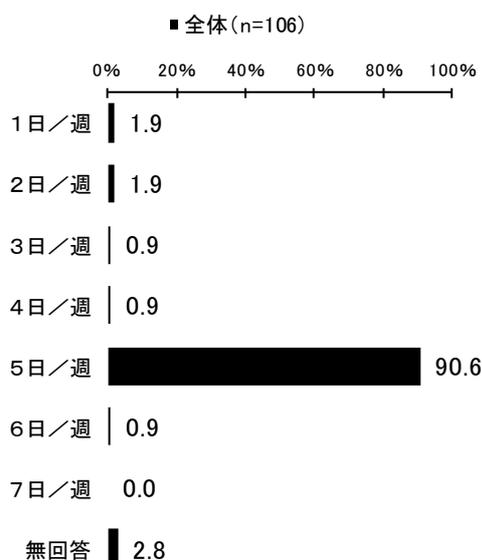
※網掛けは割合が最も高い項目

①幼稚園

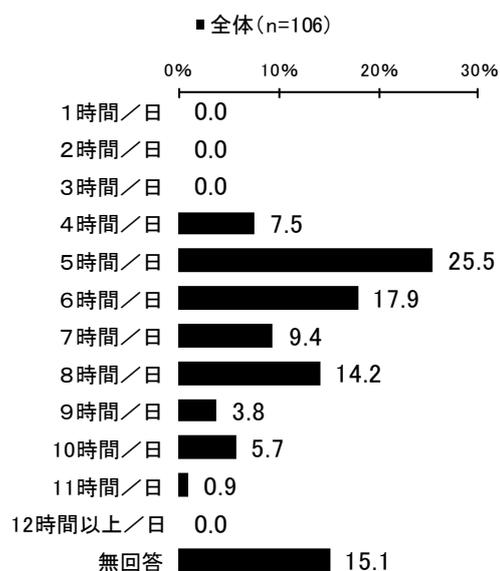
無償化になった場合の幼稚園の希望利用日数については、「5日/週」の割合が90.6%で最も高くなっています。また、希望利用時間は「5時間/日」の割合が25.5%で最も高くなっています。

希望する利用開始時刻は「9時台」の割合が43.4%、終了時刻は「14時台」の割合が22.6%でそれぞれ最も高くなっています。

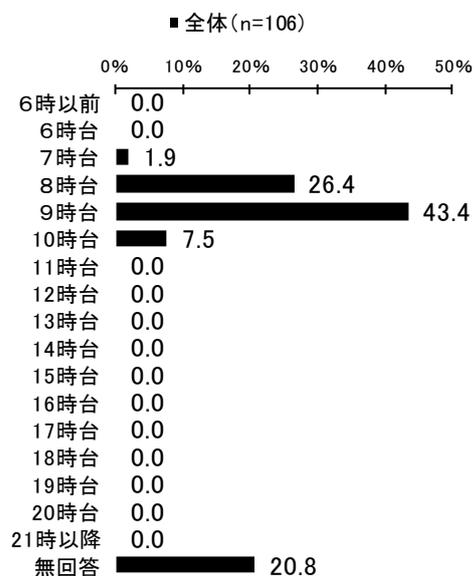
希望する利用日数



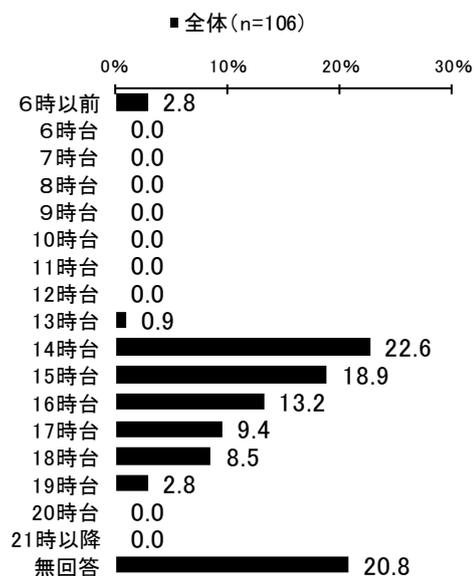
希望する利用時間



希望する利用開始時刻



希望する利用終了時刻

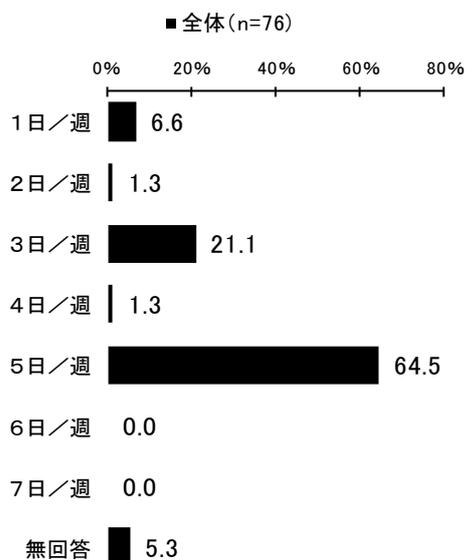


②幼稚園の預かり保育

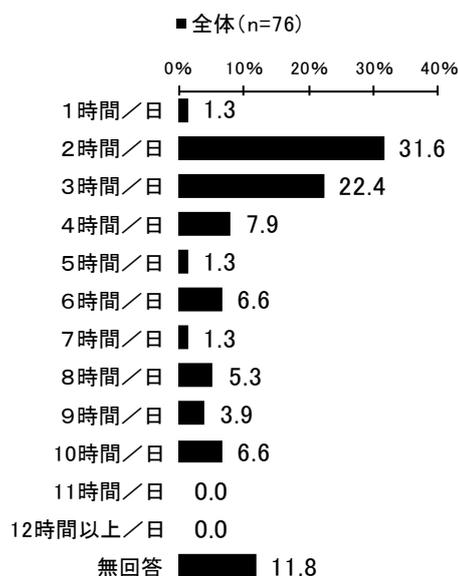
無償化になった場合の幼稚園の預かり保育の希望利用日数については、「5日/週」の割合が64.5%で最も高くなっています。また、希望利用時間は「2時間/日」の割合が31.6%で最も高くなっています。

希望する利用開始時刻は「14時台」の割合が35.5%、終了時刻は「17時台」の割合が38.2%でそれぞれ最も高くなっています。

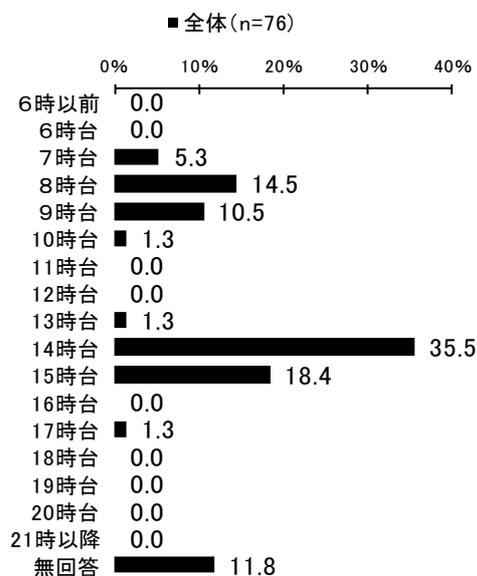
希望する利用日数



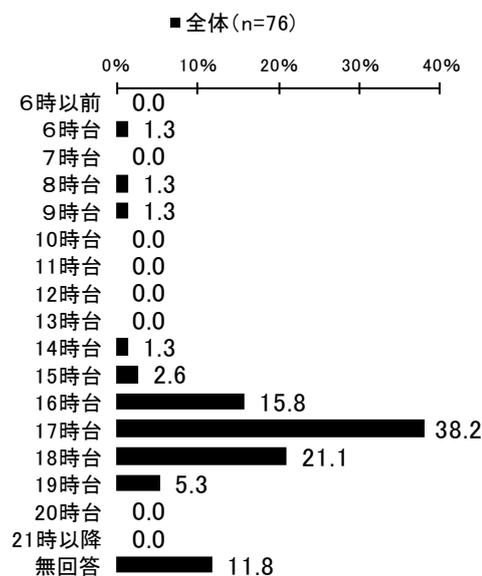
希望する利用時間



希望する利用開始時刻



希望する利用終了時刻

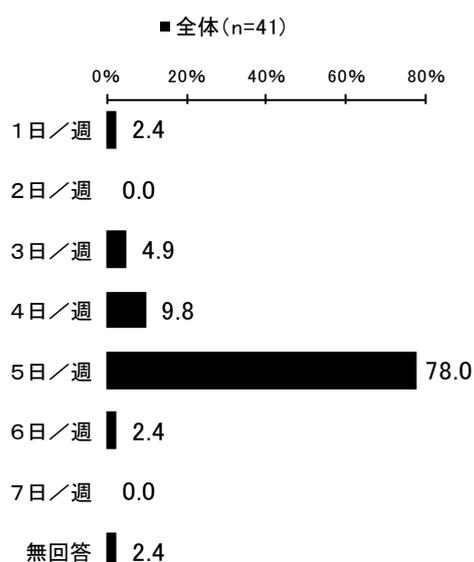


③認可保育所

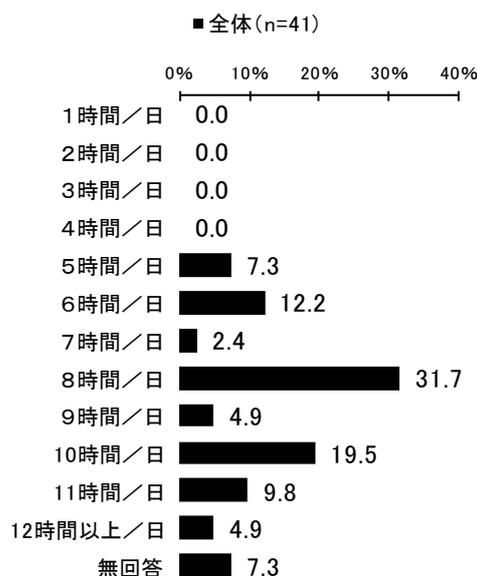
無償化になった場合の認可保育所の希望利用日数については、「5日/週」の割合が78.0%で最も高くなっています。また、希望利用時間は「8時間/日」の割合が31.7%で最も高くなっています。

希望する利用開始時刻は「8時台」の割合が43.9%、終了時刻は「17時台」及び「18時台」が同率22.0%でそれぞれ最も高くなっています。

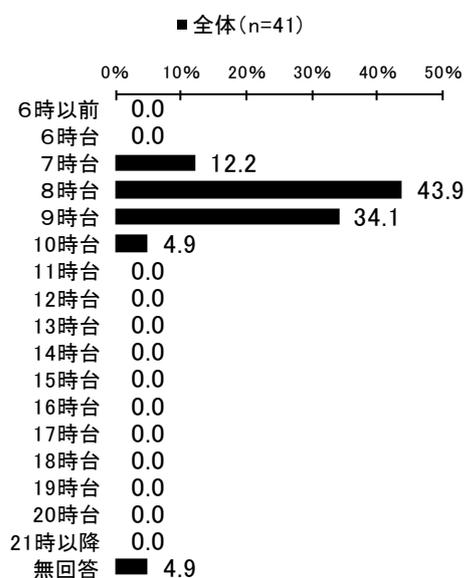
希望する利用日数



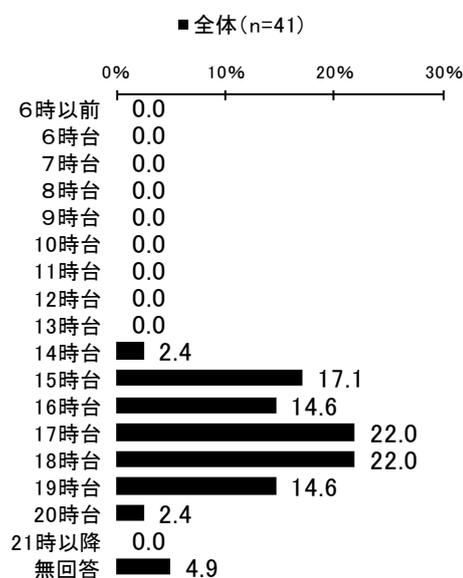
希望する利用時間



希望する利用開始時刻



希望する利用終了時刻

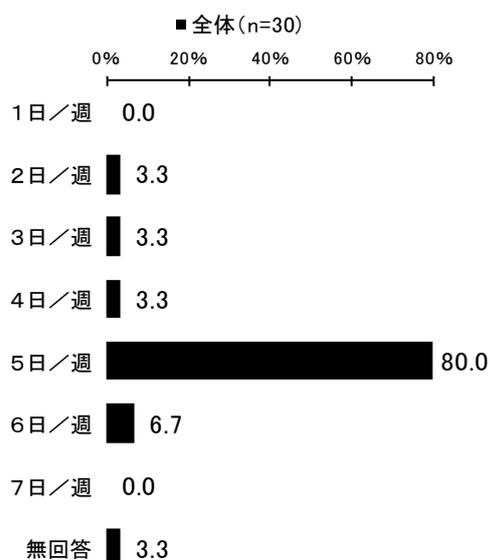


④認定こども園

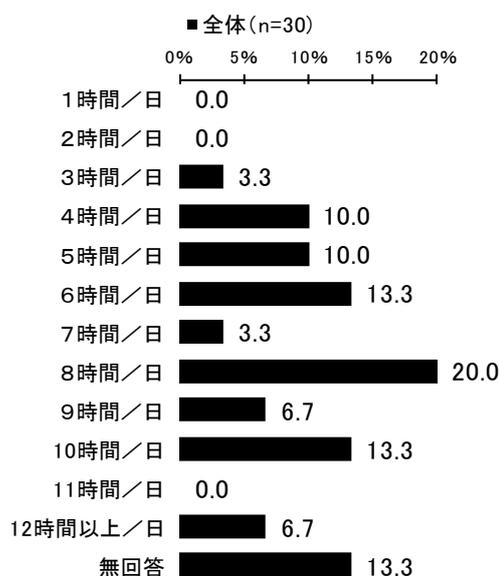
無償化になった場合の認定こども園の希望利用日数については、「5日/週」の割合が80.0%で最も高くなっています。また、希望利用時間は「8時間/日」の割合が20.0%で最も高くなっています。

希望する利用開始時刻は「8時台」及び「9時台」の割合が同率30.0%、終了時刻は「15時台」及び「17時台」の割合が同率20.0%でそれぞれ最も高くなっています。

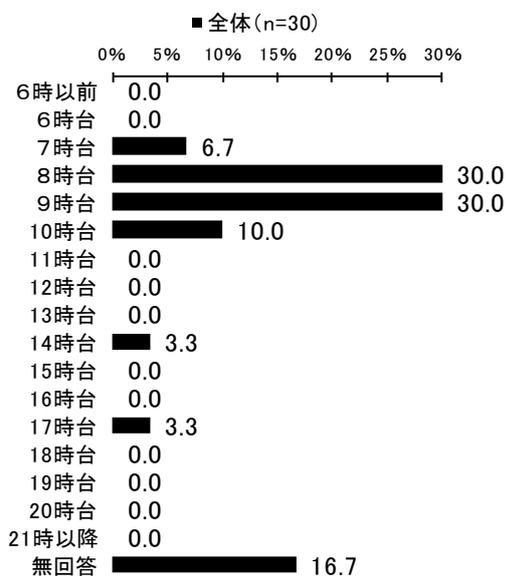
希望する利用日数



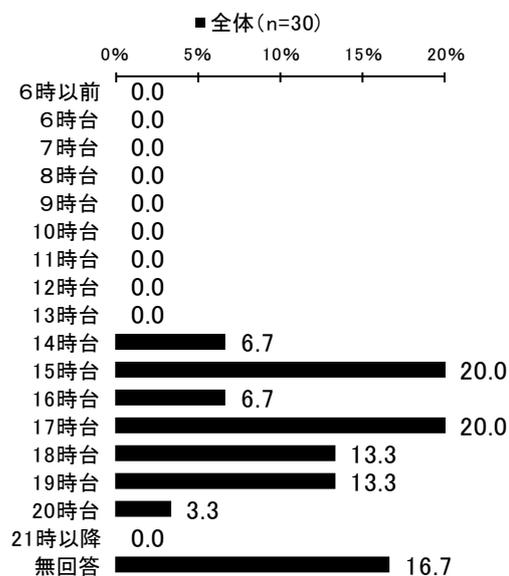
希望する利用時間



希望する利用開始時刻



希望する利用終了時刻



⑤小規模保育施設

無償化になった場合の小規模保育施設の希望利用日数については、「2日/週」が1人、「5日/週」が5人となっています。また、希望利用時間は「5時間/日」及び「6時間/日」がそれぞれ2人、「7時間/日」及び「8時間/日」がそれぞれ1人となっています。

希望する利用開始時刻は「9時台」が3人、「10時台」が2人、終了時刻は「15時台」が2人、「16時台」が3人となっています。

希望する利用日数

カテゴリー名	n (人)
2日/週	1
5日/週	5

希望する利用時間

カテゴリー名	n (人)
5時間/日	2
6時間/日	2
7時間/日	1
8時間/日	1

希望する利用開始時刻

カテゴリー名	n (人)
9時台	3
10時台	2
無回答	1

希望する利用終了時刻

カテゴリー名	n (人)
15時台	2
16時台	3
無回答	1

⑥家庭的保育

無償化になった場合の家庭的保育の希望利用日数については、「5日／週」が1人となっています。また、希望利用時間は「8時間／日」が1人となっています。

希望する利用開始時刻は「9時台」が1人、終了時刻は「16時台」が1人となっています。

希望する利用日数

カテゴリー名	n (人)
5日／週	1

希望する利用時間

カテゴリー名	n (人)
8時間／日	1

希望する利用開始時刻

カテゴリー名	n (人)
9時台	1

希望する利用終了時刻

カテゴリー名	n (人)
16時台	1

⑦事業所内保育施設

無償化になった場合の事業所内保育施設の希望利用日数については、「1日/週」が1人、「4日/週」が2人、「5日/週」が4人となっています。また、希望利用時間は「5時間/日」及び「8時間/日」がそれぞれ2人、「6時間/日」、「7時間/日」、「10時間/日」がそれぞれ1人となっています。

希望する利用開始時刻は「8時台」及び「9時台」がそれぞれ3人、終了時刻は「16時台」、「17時台」、「18時台」がそれぞれ2人で最も高くなっています。

希望する利用日数

カテゴリー名	n (人)
1日/週	1
4日/週	2
5日/週	4
無回答	1

希望する利用時間

カテゴリー名	n (人)
5時間/日	2
6時間/日	1
7時間/日	1
8時間/日	2
10時間/日	1
無回答	1

希望する利用開始時刻

カテゴリー名	n (人)
8時台	3
9時台	3
無回答	2

希望する利用終了時刻

カテゴリー名	n (人)
16時台	2
17時台	2
18時台	2
無回答	2

⑧その他認可外保育施設

無償化になった場合のその他認可外保育施設の希望利用日数については、「5日/週」3人となっています。また、希望利用時間は「1時間/日」、「6時間/日」、「8時間/日」がそれぞれ1人となっています。

希望する利用開始時刻は「9時台」が2人、「17時台」が1人、終了時刻は「15時台」、「16時台」、「18時台」がそれぞれ1人となっています。

希望する利用日数

カテゴリー名	n (人)
5日/週	3
無回答	1

希望する利用時間

カテゴリー名	n (人)
1時間/日	1
6時間/日	1
8時間/日	1
無回答	1

希望する利用開始時刻

カテゴリー名	n (人)
9時台	2
17時台	1
無回答	1

希望する利用終了時刻

カテゴリー名	n (人)
15時台	1
16時台	1
18時台	1
無回答	1

⑨居宅訪問型保育

無償化になった場合の居宅訪問型保育の利用希望日数については、「1日/週」が4人、「2日/週」が1人、「5日/週」が3人となっています。また、希望利用時間の割合は「2時間/日」及び「8時間/日」がそれぞれ2人、「4時間/日」、「5時間/日」、「12時間以上/日」がそれぞれ1人となっています。

希望する利用開始時刻は「9時台」が3人、「8時台」、「13時台」、「17時台」、「18時台」でそれぞれ1人、終了時刻は「16時台」、「18時台」、「19時台」、「20時台」、「21時以降」がそれぞれ1人、「17時台」が2人となっています。

希望する利用日数

カテゴリー名	n (人)
1日/週	4
2日/週	1
5日/週	3
無回答	1

希望する利用時間

カテゴリー名	n (人)
2時間/日	2
4時間/日	1
5時間/日	1
8時間/日	2
12時間以上/日	1
無回答	2

希望する利用開始時刻

カテゴリー名	n (人)
8時台	1
9時台	3
13時台	1
17時台	1
18時台	1
無回答	2

希望する利用終了時刻

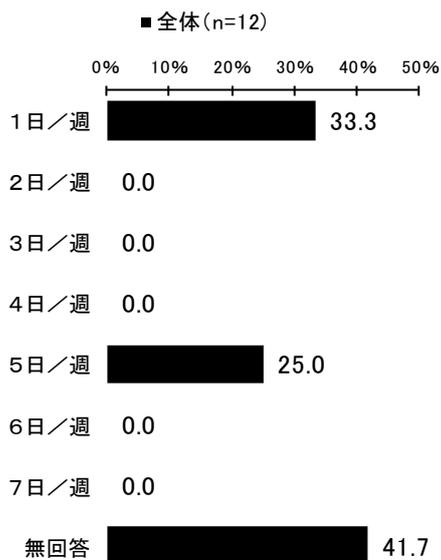
カテゴリー名	n (人)
16時台	1
17時台	2
18時台	1
19時台	1
20時台	1
21時以降	1
無回答	2

⑩ファミリー・サポート・センター

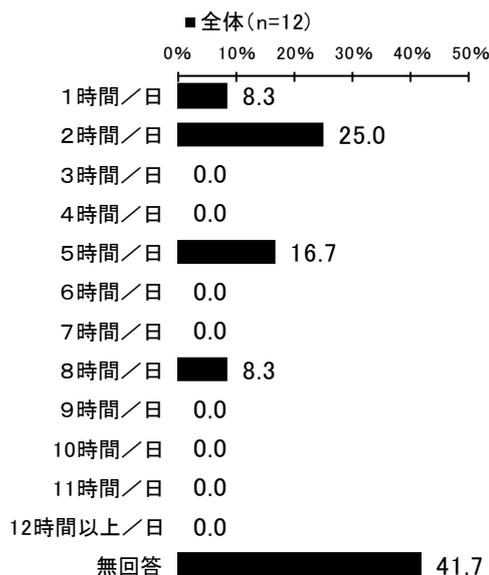
無償化になった場合のファミリー・サポート・センターの希望利用日数については、「1日／週」の割合が33.3%で最も高くなっています。また、希望利用時間は「2時間／日」の割合が25.0%で最も高くなっています。

希望する利用開始時刻は「10時台」が25.0%、終了時刻は「15時台」、「17時台」、「19時台」が同率16.7%でそれぞれ最も高くなっています。

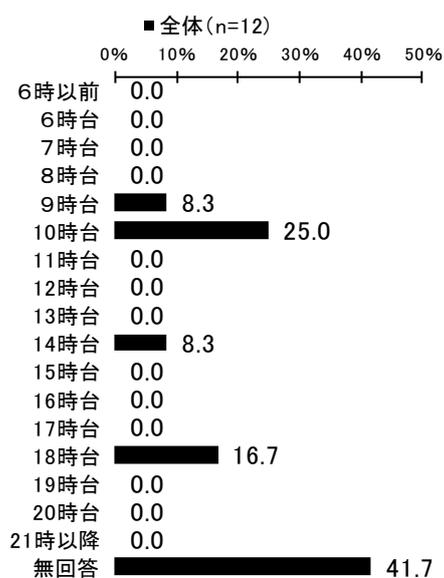
希望する利用日数



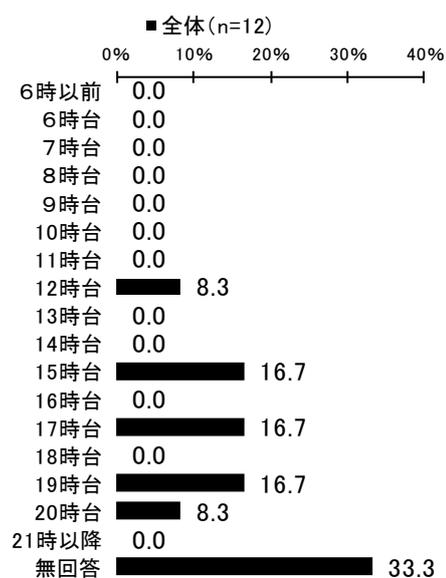
希望する利用時間



希望する利用開始時刻



希望する利用終了時刻



⑪緊急サポートセンター

無償化になった場合の緊急サポートセンターの希望利用日数については、「3日/週」が1人、「5日/週」が2人となっています。また、希望利用時間は「7時間/日」、「8時間/日」、「10時間/日」がそれぞれ1人となっています。

希望する利用開始時刻は「8時台」が3人、終了時刻は「15時台」、「16時台」、「18時台」、「19時台」がそれぞれ1人となっています。

希望する利用日数

カテゴリー名	n
3日/週	1
5日/週	2
無回答	4

希望する利用時間

カテゴリー名	n
7時間/日	1
8時間/日	1
10時間/日	1
無回答	4

希望する利用開始時刻

カテゴリー名	n
8時台	3
無回答	4

希望する利用終了時刻

カテゴリー名	n
15時台	1
16時台	1
18時台	1
19時台	1
無回答	3

⑫その他

無償化になった場合のその他の利用希望日数については、「5日／週」が2人となっており、また、希望利用時間は「2時間／日」及び「12時間以上／日」がそれぞれ1人となっています。

希望する利用開始時刻は「7時台」及び「15時台」がそれぞれ1人で、終了時刻は「17時台」が1人、「19時台」が2人となっています。

希望する利用日数

カテゴリー名	n
5日／週	2
無回答	2

希望する利用時間

カテゴリー名	n
2時間／日	1
12時間以上／日	1
無回答	2

希望する利用開始時刻

カテゴリー名	n
7時台	1
15時台	1
無回答	2

希望する利用終了時刻

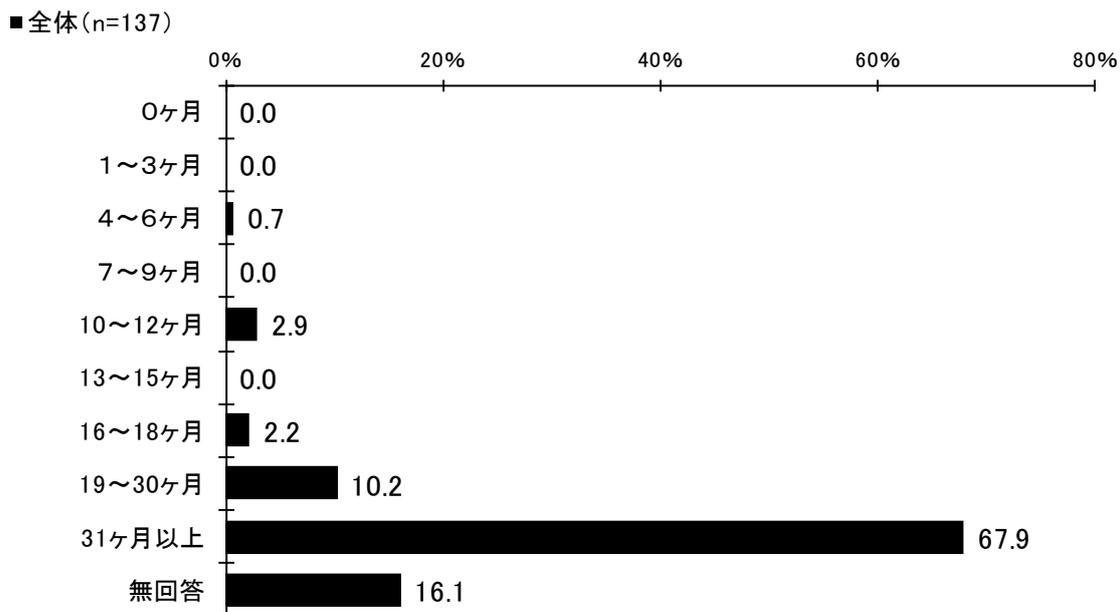
カテゴリー名	n
17時台	1
19時台	2
無回答	1

(30) 新たに定期的に利用したいと考えるお子さんの年齢

問16-4で、無償化になったら「新たに利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
問16-6 新たに「定期的に」利用したいと考える年齢をご記入ください。

新たに定期的に利用したいと考える年齢については、「31ヶ月以上」の割合が67.9%で最も高く、他を大きく引き離します。次いで「19～30ヶ月」（10.2%）が続き、以下「10～12ヶ月」（2.9%）などの順となっています。

新たに定期的に利用したいと考えるお子さんの年齢



6 地域の子育て支援事業の利用状況について

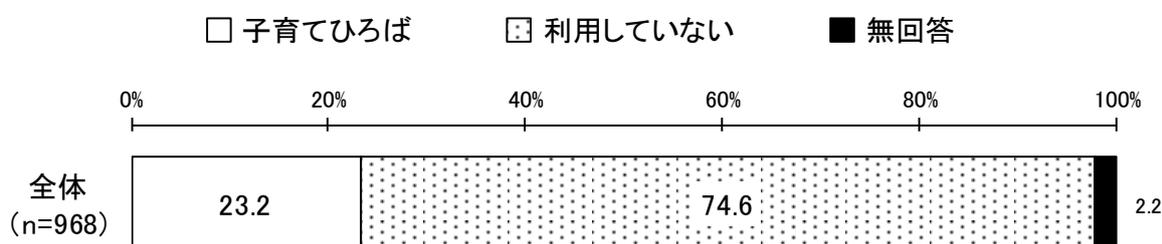
(31) 利用している地域子育て支援拠点事業

問17 宛名のお子さんは、現在、子育てひろば（地域子育て支援拠点事業：親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、八潮市では、やしお子育てほっとステーションの他6ヶ所開設しています）を利用していますか。

利用している地域子育て支援拠点事業については、「利用していない」の割合が74.6%で、「子育てひろば」（23.2%）を上回ります。

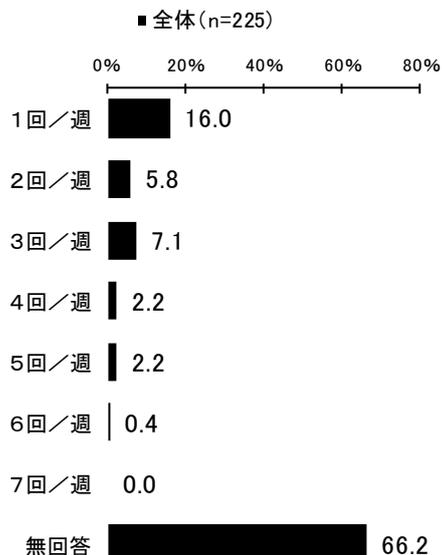
地域子育て支援拠点事業の1週間の利用回数は「1回/週」の割合が16.0%、1ヶ月当たりの利用回数は「1回/月」の割合が35.6%でそれぞれ最も高くなっています。

利用している地域子育て支援拠点事業



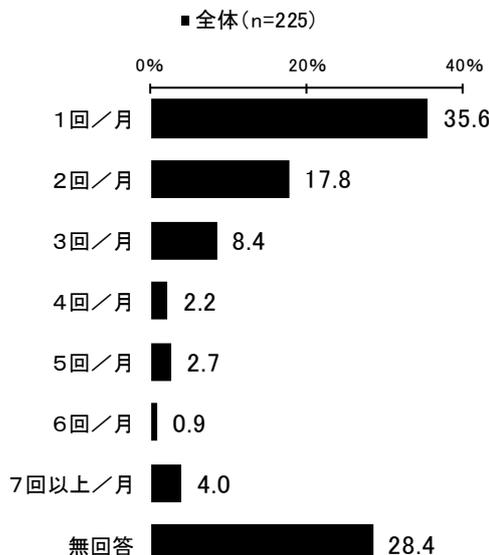
地域子育て支援拠点事業の

1週間の利用回数



地域子育て支援拠点事業の

1ヶ月間の利用回数



(32) 地域子育て支援拠点事業の利用希望

問18 問17のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。

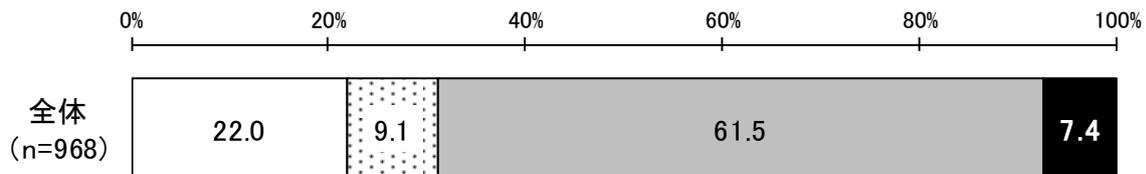
地域子育て支援拠点事業の利用希望については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が61.5%で最も高く、次いで「利用していないが利用したい」(22.0%)が続き、以下「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」(9.1%)の順となっています。

希望する1週当たりの利用回数は「1回/週」の割合が31.5%、1ヶ月当たりの利用回数は「1回/月」の割合が27.7%となっています。

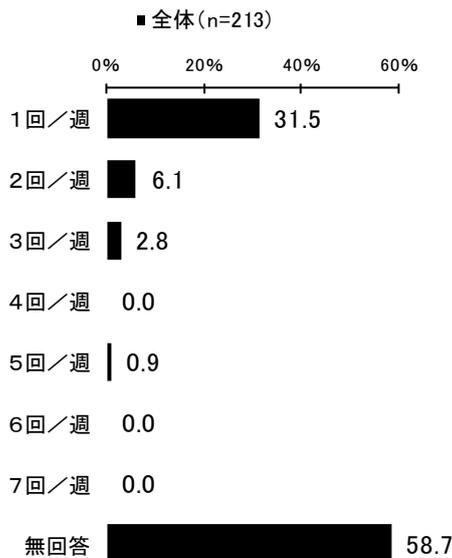
希望する1週当たりの利用増数は「1回/週」の割合が23.9%、1ヶ月当たりの利用増数は「2回/月」の割合が17.0%でそれぞれ最も高くなっています。

地域子育て支援拠点事業の利用希望

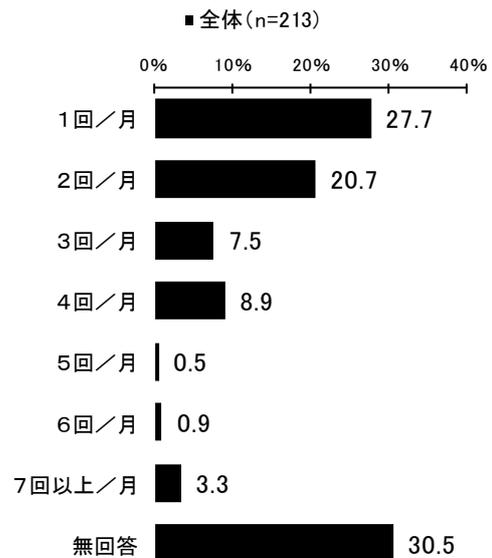
- 利用していないが利用したい
- すでに利用しているが利用日数を増やしたい
- 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない
- 無回答



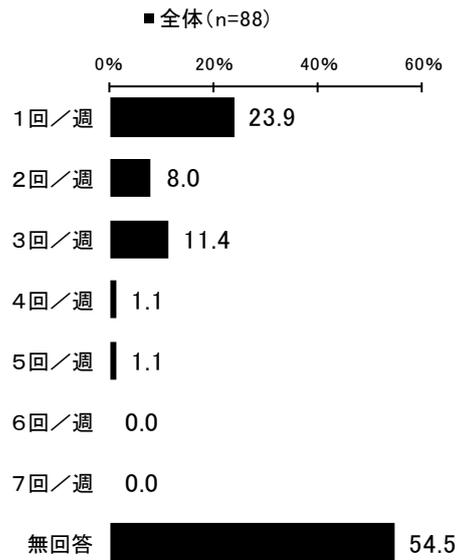
希望する1週当たりの利用回数



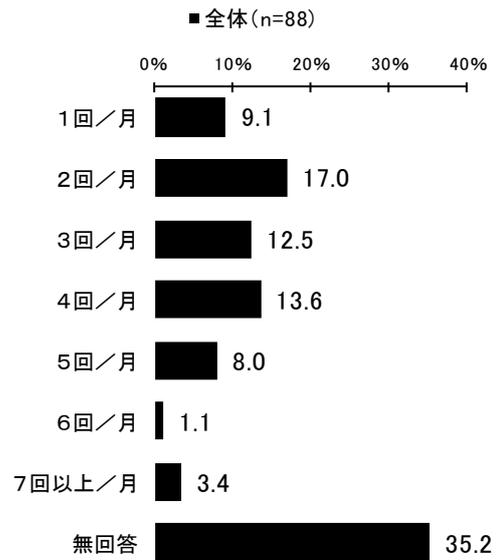
希望する1ヶ月当たりの利用回数



希望する1週当たりの利用増数



希望する1ヶ月当たりの利用増数

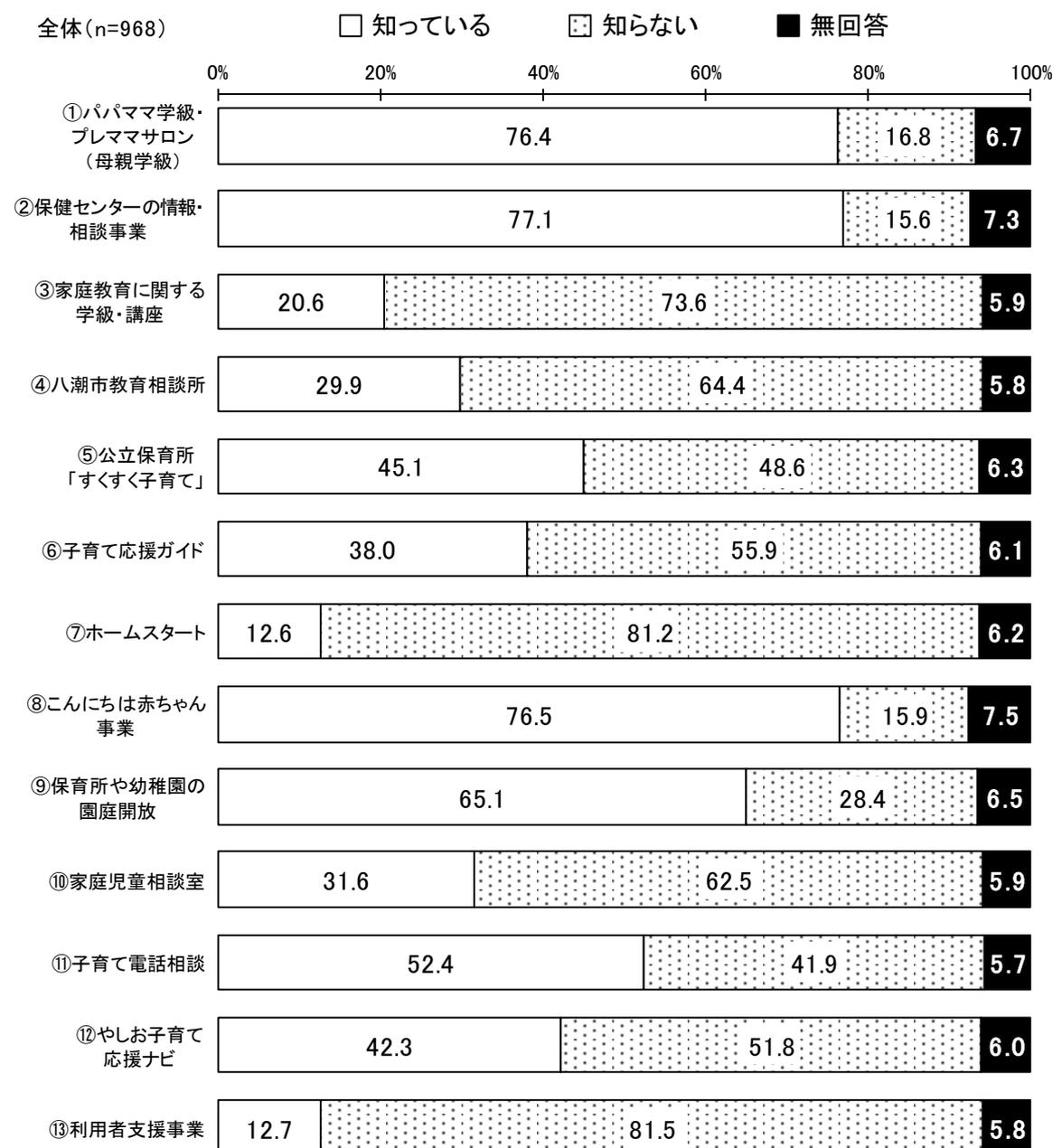


(33) 各事業の認知度や利用状況

問19 各事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

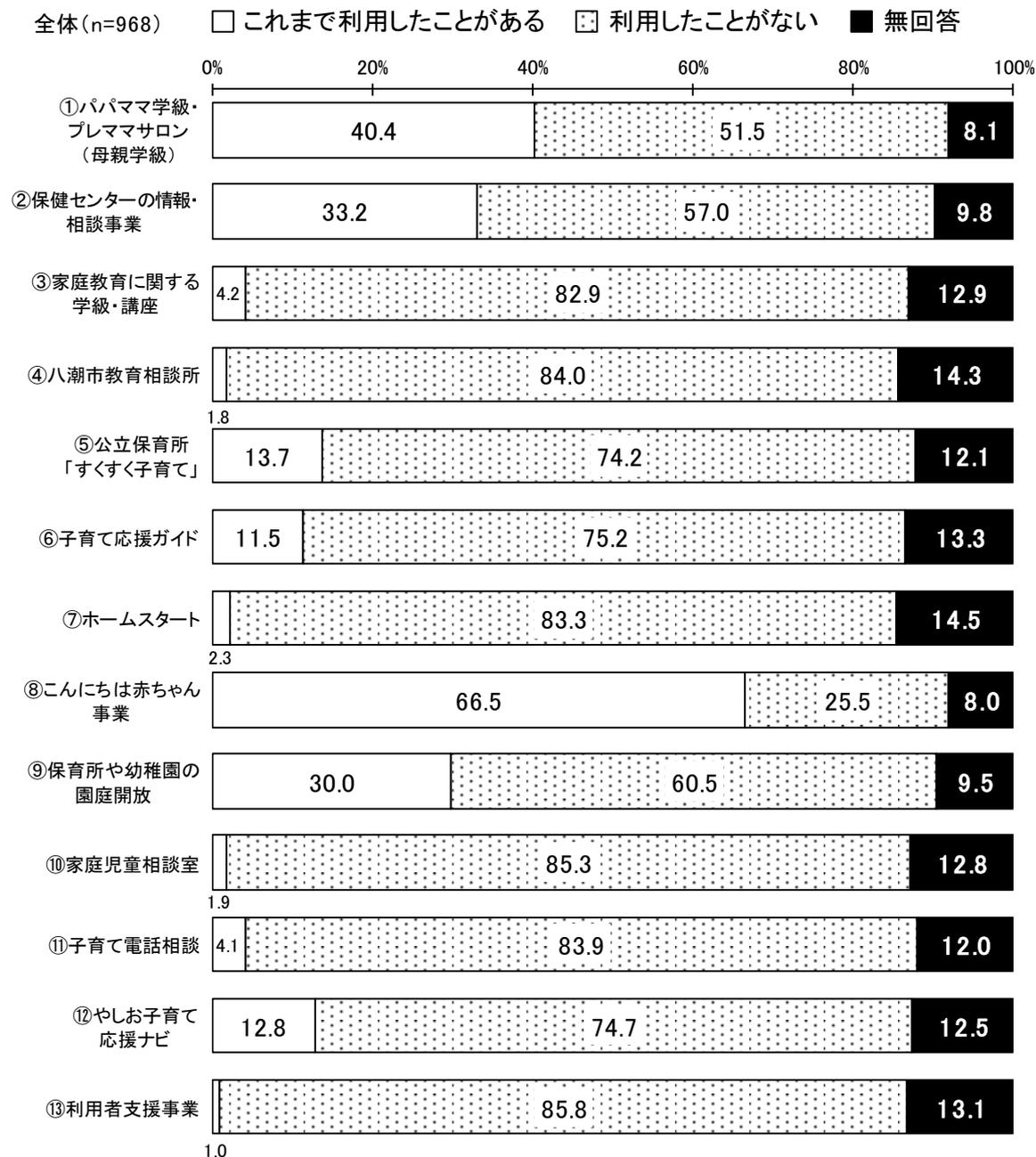
各事業の認知度について「知っている」の割合をみると、『②保健センターの情報・相談事情』が77.1%で最も高く、次いで『⑧こんにちは赤ちゃん事業』(76.5%)が続き、以下『①パパママ学級・プレママサロン(母親学級)』(76.4%)などの順となっています。

各事業の認知度や利用状況／認知度



各事業の利用経験について「これまで利用したことがある」の割合をみると、『⑧こんにちは赤ちゃん事業』が66.5%で最も高く、次いで『①パパママ学級・プレママサロン（母親学級）』（40.4%）が続き、以下『②保健センターの情報・相談事業』（33.2%）などの順となっています。

各事業の認知度や利用状況／利用経験



各事業の利用希望について「今後利用したい」の割合をみると、『①保育所や幼稚園の園庭開放』が50.2%で最も高く、次いで『②保健センターの情報・相談事業』(40.6%)が続き、以下『⑫やしお子育て応援ナビ』(35.1%)などの順となっています。

各事業の認知度や利用状況／利用希望

